

濱本英學叢書

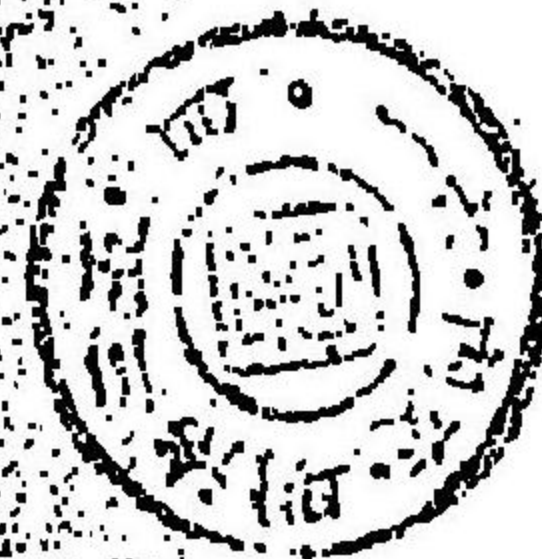
第一編

English Conversations
with
Notes.

英會話實例詳解

石澤光三著

Published
by
HAMAMOTO.



はしがき

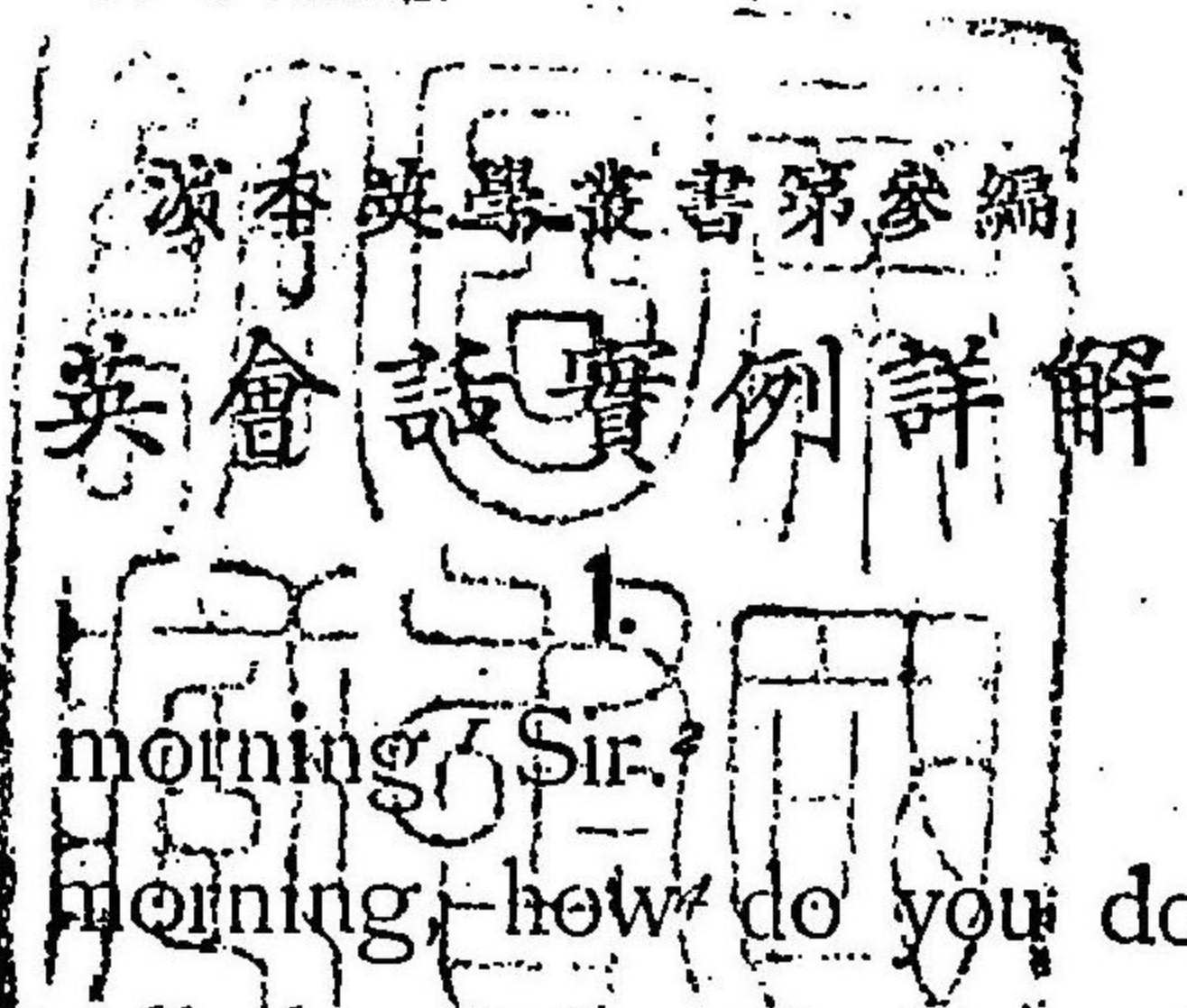
某会社へ出て居る私の友人で昨年の春から英語を熱心に勉強して居る、人が有りますが此人が今から三月程前に私の宅へ見へまして色々英語に付ての話しを致しました未試みに簡易な事を英語で言ふて見ますから分かるか分からぬか聞いて下されと云ふことで有りますから耳を澄まして謹聴して居ますと其中にこう云ふのが出て来ました“Weather had better to-morrow.” “Even which is better.” “Sake is well already.” 私は何の事か一向分かりませんので一体どう云ふ事を言ふ積りなのかと尋ねましたところ眞面目な顔をして第一のは明日は天氣が善からうと云ふことで第二はどちらでも善るしいと云ふこと第三は酒はもう善るしいと云ふことですが何故分かりませんのですかと返事されましたので私は實に何とも言へぬ氣の毒な感じが起りました此人に何んでも早く英語で語が出来る様に成り度いとの熱心から入るにも出るにも會話書を手から離れた事はなく海車の中でも車の上でも人を訪問して主人が出て来るのを待てる間でも一心不乱に會話書の暗記をされるので有りました蓋分言葉も澤山に知て居られるのに此様な乱暴な間違を出来る様な事をば一年の餘も勉強されました熱心と勞力とは何の役に立つたのか丸で竹折損の草臥儲けと成つて仕舞ふたのでは有るまいかと思ひまして其人の爲め何と返事して善いのか誠に途方に暮れた次第で有りましたが是と云ふも皆從來の會話書の立て方が悪いから起つたことで唯だ英語でこう言ふ事は日本語ではこう言ふのじやと云ふ事だけを教へるのみで一向説明もなければ又之れを他の事に應用する事も教へて無いから其結果此等の書物を讀む人々にこう云ふ氣の毒な事が出来て来るので有ると思ひましたので其所で本書を起草することに決心したので有ります本書に書いてある會話は皆何人も毎日々々言ふて居る事柄ばかりで有りますから記憶にも止まり易すからうからうか

此言ひ方を常に暗記して置て此を基礎として註釋に書いて有る通りにして他の事柄に應用する様にして頂き度いので有ります全体言へは此書物には註釋の外に應用の稽古として是非練習の例題を付けねばならぬので有りますがそう云ふ様な事は頁數が増へますので逆も百二三十ページの小冊子では出来ませぬから殘念ながら練習は除く事と致しました其は諸君自からこう云ふ事は英語ではこう云ふのでは有るまいかと常に自問自答して練習されんことを祈るので有ります

又英語に初學な人は動もすれば英書が讀める様に成る迄には餘程骨を折らねばなるまいが會話位な事はそんなに骨を折らずとも出来るであらうなとと誤解して直ぐ會話書に手を出したがり扱一すやつて見ると案外に困難なので中途とこるかほんの門に入ただけで早や厭や氣が出て其れ切り止めて仕舞ふ人が往々有る様に見受けられますが本書は此等の人にと確かに厭氣止めは一切と成るで有らうと信じます又英會話全体の概念を興へやうとするには逆も此本の二冊や三冊では足りませぬが若し此書が諸君の高評を得る様な事でも有りましたら更に何冊も何冊も出す事と致しませう

明治三十五年四月八日

著 者 述



- A. Good morning, Sir?
- B. Good morning, how do you do?
- A. Very well, thank you, and how do you do?
- B. Thank you, I am very well.
- A. That's good news, and how are they all at home?
- B. They are all in good health, thank you.

◎ お早やう。お早やう如何ですか。難有ふ健康ですして貴方は如何ですか。難有ふ健康です。其は結構ですして御宅の皆様は如何ですか難有ふ皆達者です。

◎ 1 此は朝の挨拶なり英語にては朝より正午迄を“morning”と言ひ正午より日没迄を“afternoon”と言ひ日没より人の寝に就く時刻迄を“evening”と言ひ是れより後を“night”と言ふなり隨て其時刻の如何によりて下の挨拶を用ふべし

- 1. Good morning. 2. Good afternoon.
- 3. Good evening. 4. Good night.

又茲に注意すべきは此等の語は告別の場合の“さよなら”の意にも亦用ひらるゝと之れなり例へば

Much obliged to you. Good night. Good night.

難有ふ御座いました さよなら さよなら の如し又“Good morning”等の如き此等の挨拶語は必ず始めに述ふべし決して“How do you do? Good morning.”の如くにす

ふ可からず

Good morning, Good afternoon. 等何れも皆 "I wish you a good morning. I wish you a good day. I wish you a happy and prosperous New year. など言ふ場合の言ひ方と同様にして唯だ "I wish you" が省略され居る迄なり又 Good morning to you. など言ふも亦是と同しく I wish a good morning to you. の畧されたる形なり實に鄭重なる會話にては

I have the honor to wish you a good day.

など言ふを見ても知らるべし

2 "Sir" なる語は尊敬の意を表はすに用ひらるゝものにして年長者師長其他目上の人に対しては必ず用ふ可き語なり "Yes, Sir." "No Sir." の如し此語又始めて面會したる人にして別に懇親を結び度くなしと思ふ場合にも亦一般に用ひらる丁度日本語にては奇麗な言葉を使ひて手許に人を寄せ付けざると同一なり今試みに本節の挨拶を頗る親密なる兩人間の對話に變ずれば下の如し

Good morning, glad to see you.

Thanks, how are you?

Tiptop, thanks, and you?

Very well, thanks.

That's good news, and your people?

They are very well.

"glad to see you." は I am glad to see you. の省畧されたる形なり前出 "much obliged to you." も亦是れと同し "Tiptop" とは the extreme top; 又は first-rate 即ち "ちよつ先き" "第一等" の意なり又 "thank you." の "thank" は I thank you. の "thank" にして働詞なれども上述の "thank" は名詞にして thousand thanks to you. の "thanks" なり

3 上掲の諸會話にては明かなるべし英語に於ては日本語に於けるよりも多く "thank you" なる語を用ふるの風あり英米人は一寸しても直ぐに "thank you" と言ふなり

4 "How do you do?" の "do" は "The cherry-tree you gave me is doing well in my garden." = "君が下された櫻の樹は庭で善く育つて居ります" など言ふ場合の "do" と同意にして "get on" と言ふ意なり實に "How do you do?" の代はりに

How are you getting on?

How are you getting along?

How is your health?

How is it with your health?

など言ふ皆同意味なり "get on" "get along" 等頗る譯し悪くき語なるとも強て譯すれば猶ほ "やつて行く" とでも言ふに當る可きか

英語に於ても亦日本語と同しく "御機嫌は宜しいか" と問ふて挨拶するは同様なり是は下の如く言ふなり

Are you in good health?

Do I see you in health?

Do I see you in good health?

の如し

5 "Good news" とは聞いて心に喜ぶ事を言ふものにして其反對を "bad news" と言ふ下に此語を用ふる場合を例示すべし

My father is sick in bed. That's bad news! What is his illness?

譯 私の父は病氣で寝て居ます 其は悪い事ですね 御病氣は何ですか

の如し

6 "How are they all at home?" の "all" は "they" と結合せし

ゆ “they all” と 言ふ可し決して下の “at home” と 結合して “all at home” と 言ふ可からず又 “at home” は “they” なる語を一層詳はしくする爲めに之れに加へられたる一の形容詞句なるを以て之れを畧するも亦意味の通する場合には宜しく省畧するも可なり下の如し

That's good news, and your people? How are they all?

又 “How are they all at home?” の代はりに

How are all the family?

なと 言ふ是も同意味なり又最後に注意す可きは “at home” なる語は一の成句なれば決して “at your home” “at the home” なと 言ふ可からず外人の耳には頗る聞き苦しとの事なり又 “at house” “at your house” “at the house” なと 言ふ可からず “at house” なる句は英語には無し “your house” と 言へは君の所有の家屋と 言ふ意となり “the house” と 言へは其家屋の言ふこととなり何れも建造物なる家屋を意味することなるを以てなり

2.

A. How¹ is your father?

B. He is a little² better to-day.

A. I am glad to hear it,³ and how is your mother?

B. She is rather poorly.

A. That is a sad thing,³ What is the matter with her⁴?

B. She has a violent cold.

A. Does any one attend⁵ her?

B. The doctor attends⁶ her everyday.

A. What does the doctor⁷ say?

B. He says that it will not be of any consequence.⁸

A. I hope it will be nothing.

● 君の御父さんは如何ですか。今日は少し宜しい。其は結構ですして御母さんは如何ですか。少し不快でございます。其は御悪い事でございます如何なさつたのですか。ひどい風を引いたのでございます。どなたか見舞ふて居なさいますか。醫者が毎日見舞ふて呉れます。醫者はどう言ふて居られますか。別に大した事には成りませまいと言ふて居られます。どうか何事もなければ宜しうでございます

◎ 此は人の健康を問ふ場合の會話なり

1 “How” なる語は或は方法を問ふに用ひらるゝとあり或は程度を問ふに用ひらるゝとあり或は有様を問ふに用ひらるゝとあり本例の “how” は即ち此有様を問ふ場合の “how” なり下に其類例を示すべし

How is the weather to-day?

今日は天氣はどうですか

How is Mr. Kato?

加藤氏はどうして居られますか

How is the road to school to-day?

今日は學校へ行く道はどうですか

Go and see how is the fire in the parlor.

客間の火はどうか行て見て下さい

の如し茲に注意すべきは上例會話の譯にもある通り例へは“醫者はどう言ふて居られますか”などの如くに日本語にて言ふを以て或は“君はどう御思ひですか”“君の御意見はどうですか”など言ふ場合も亦“how”を用ひて差支なきものと即断する者少なしとせず此は大なる誤なり宜しく上例“What does the doctor say?”の例に倣らひて

What do you think about it?

What is your opinion about it?

What do you say about it?

の如くに言ふ可し此“what”が即ち日本語の“どう”に當るなり詳しくは本叢書第一編英語の誤り第十二ページを見られよ

2 “a little”は日本語の“少し”に相當す此語と似て非なるものあり“a”の無き唯だの“little”之れなり此は“少ない”とか又は“足らぬ”とか言ふ日本語に相當する語なり下に此例を示さん

I have a little experience in it.

私は少し其事に経験が有ります

I have little experience in it.

私は其事には経験が少なふございます

I have little money to pay my debts.

私は借金を拂ふに金が足りませぬ

の如し又此語が下の如くに用ひらるゝ場合には殆んど“not”に同じ

I knew little about it.

其事はどうも分かりませなんだ

I little expected that he would succeed so well.

そんなに首尾善く成功するとは豫期して居りませなんだ
の如し宜しく“little”はnegative即ち否定の意に用ひらる

ゝものにしてNesfield氏の言はるゝ如く “a weak form of “not”なりと解す可きなり注意すべし

2 “I am glad to hear it”は前第一節の“that’s good news.”の意と異なるをなし此を直譯して“私は其を聞ひて喜びます”など言ふ可からず此は唯だこう言う言ひ方で日本語の“其れは結構です”に相當する語なりとして暗記されんことを望む此反對の“其は御悪い事でございます”は上例會話に示すか如く“that’s a sad thing”と言ふも善し又“I am sorry to hear it.”と言ふも善し又“that’s bad news”と言ふも可なり又“I am sorry for it.” “It makes me quite unhappy.” “It is a melancholy case.”など言ふも可なり又心易き者の間などにては“What a pity.” “It is a very great pity.”など言ふも可なり皆同じ意味なり

又“What is the matter with her?”の代はりに“What ails her?”など言ふ此も同意味なり

病氣を尋ねるには上例の如く言ふも可なり又日本語の如くに

What is her illness?

What is her complaint?

など言ふも善し“complaint”とは輕きちよつとした病を言ふなり日本語の病なる語に相當する“sickness”及び“disease”なる語尙ほ他にあり

With what sickness is he troubled?

What disease has he?

など問ふも亦可なり左れとも此sickness, disease及びcomplaintなる語を用ふるには少しく區別を要す即ち肺病心臓病等の如き恐る可き病氣にして長日月間患ふものを“disease”と言ひ虎列拉、天然痘、赤痢、マラリア、チフスの如き恐る可き病なれとも長日月間の患ひとならざるものを“sickness”と

言ふなり“illness”は此“sickness”及び“disease”の何れの場合なるを問はず用ひて差支なき語なり故に此語を用ふるを最も安全なりとす齒痛、頭痛、風邪等の如き一寸した病は“complaint”又はacheなる語を用ふ tooth-ache, head-ache bowel-complaint, cough, cold 等言ふなり尙ほ詳しくは英語の誤り第百十七ページにあり

⑤“attend”なる語は本例に示すか如く他働詞として用ひらるゝとあり又以下に示すか如く自働詞として用ひらるゝとあり他働詞として用ひらるゝ場合には“侍べる”“付添ふ”見舞ふ(例へは醫者が職業上なすが如き)等の意となることあり又“to attend the meeting”“to attend the class”など言ひて會或は學校などへ出席するの意ともなるなり自働詞としては“意を用ひる”“注意する”等の意に用ひらるゝ下の例を見よ

Attend to the lamp; it is smoking.

ランプが煙つて居るから善くして下さい

You attend to the baggage while I go and secure our seats.

僕は行て場を取つて来るから其間君は荷物に氣を付けて居て呉れ玉へ

の如し

⑥又 The doctor is attending her everyday. と言ふ可からず“is attending”の如き形に現在その其時に何なる所爲が爲されつゝあるやを表はすに用ひらるゝものにして“everyday”即ち毎日常に云々するなと云ふ思想は“attends”にて表はすなり日本語にては此等何れの場合に於ても“云々して居る”と言へとも英語にては上述の如き區別をなすを要するなり下の例を見よ

Mr. Ishizawa teaches us English.

石澤さんが私等に英語を教へて居ます (常に)

Mr. Ishizawa is teaching us English.

石澤さんが私等に英語を教へて居ます (現に今)

Mr. Ishizawa teaches us English but as he is busy to-day

Mr. Yamada is teaching us instead.

石澤さんが(常に)私等に英語を教へて下さるのですが今日は御忙はしいので山田さんが(今)代はりに教へて居下さるのです

⑦の如し又本例の會話には“attend”なる語を使用せしむ“看病する”と云ふと云ひ度ければ“nurse”なる語を用ふ可し

Who nurses her? Mrs. Ishizawa nurses her.

誰れが看病をして居ますか 石澤さんの細君が看病して居なさいます

⑧の如し“nurse”なる語が看病の意に用ひらるゝは注意すべきことなり

⑦本例の會話に“the doctor”とありて定冠詞のあるは常に其人が見て貰ふ醫者とか或は常に其家に入出する醫者とかにて此會話をなし居る兩人の間にはどの醫者なるやちやんと分かり居る場合なりとす

⑧“consequence”は結果の意なり唯た“consequence”とのみわれとも此は“bad consequence”の意なり前節會話の註釋中にありし“Do I see you in health?”の“health”は“good health”の意なり斯くの如き場合の形容詞を省略するとは英語の常なり本書の所々にも散見すべし注意されんとを望む又日本語にては“大した結果にはなりませんまい”など言ひ何等の前置詞にも用ひざれとも英語にては上例にも有る通り“of”なる前置詞を用ふるなり此類例を示さば下の如し

The Matsushima is of about the same size as the Hashidate.

松嶋艦は橋立艦と畧ぼ同じ大きさです

Kato is of the same age as Sato.

加藤は佐藤と同じ年齢です

の如し注意す可し松嶋は大ひさにあらず加藤は年齢にあらず病氣は結果にあらず言ことを

又“it will not be of any consequence.”の代はりに“it will be of no consequence.”と言ふも同一なり“no”は一字にて“not+any”の意を有するなり又“I hope it will be nothing.”の代はりに“I hope that it will have no bad consequence.”と平たく言ふも可なり何れも同意味なり

一言注意す可きは“何病ですか”と問はれたる場合に

She is fever. She is cold.

なと言ふ可からず必ず下の如くに言ふ可し

She is feverish. She has taken cold.

の如しとし“She has a fever.”“She has a cold.”の如く“has”を用ふるか又は“she suffers from a fever.”の如く“suffer from”を用ふるかの正しきは無論のとす“suffer”には必ず“from”を付するを忘るべからず

日本語にては“重い病”と言へども英語にては然らず“serious”なる語を用ふるなり“serious disease”の如し但し“cold”は“violent cold”“severe cold”など言ふも差支なし

以下少しく健康を問はれたる場合の返答を述べて此節を終ることとせん

He is very well. 頗る丈夫です

He is pretty well.

He is tolerably well. } 可なりに丈夫です

He is rather unwell.

He is indisposed. } 少し加減が悪るい

He is middling. 通常です或は別に悪いと云ふ譯では有りません

He is but indifferently well. ま一可なりです

He is a little better. 少し宜るしい

He is rather better. ま一善い方です

He is much better. 餘程宜しい

He is a great deal better. ずつと宜るしい

He is very ill. 餘程悪るい

He is dangerously ill.

He is extremely ill. } 危篤です

He is going. }

He is dying. } 類死です

3.

A. There is a knock.

A. Will you please go and see who it is?

B. Yes, certainly!

B. Mr. Ishizawa has come. Shall I show him in?

A. No, tell him please that I shall be glad to see him this evening,— I can't see him now.

誰れかどん々々言はして居る。どうか誰れか来て居るのか見て来て下さいませぬか。はいかしこまりますね。石澤さんが見へて居ます御通し申しませうか。いやどうか今夜御目に懸ると言ふて下さい今會ふ譯には行きませぬ

④ 此は石澤と云ふ人か門前拂を食ひし会話なり

1 "Knock" とはとん々々とたたく音と言ふなり日本風ならば他人の家へ行けば"頼む"とか"御免"とか大きな聲で言へとも英風は然らずリンが有れば其れを鳴らすとか又リンが無ければ靴の踵を地に磨つて歩るきて人の来た事を注意さすとか又は指の背にてとん々々と戸をたたくか爲るなり尤も余は嘗て理髮店にて外人か"I say!"々々と連呼して自分の來り居るを注意せしめ居るを見たるにありと雖も此は下等なる所爲なり外人の家へ行きては心得可きことなり本節の會話に言ふ所の"knock"と此は案内を乞ふ爲に戸をたたく事と言ふなり

"There is a knock."は又"I hear a knock."と言ふも差支なし又"Somebody knocks" "Some one rings"(リンの場合)と言ふも善し"please"は"if you please."とも言ふ同意なり"please"には"to"なる語を加へて言ふとあり又然らざるにあり別に異なるをなし

Please to lend me your knife.

Please lend me your knife.

どうか君のナイフを貸して下さい

の如し

2人に物事を頼む場合などには"Will you (please)?"を用ふ可し下の如し

Will you please lend me your knife?

どうか君のナイフを貸して下さいか

Will you please show me the way to the post-office?

どうか郵便局へ行く道を教へて下さるか

Will you please take this letter to Mr. Kato's?

どうか加藤氏の宅へ此手紙を持って行って下さるか

の如し

人に物事を依頼する丁寧なる言ひ方下の如し

Will you have the goodness to

Will you be so kind as to

Would you be kind enough to

Would you please do me the favor to

を以て最も普通なるものとす此は下の如くに使ふなり例へば

Would you please do me the favor to show me the way to the post-office? Will you have the goodness to lend me your knife?

の如し

3 "Who it is" の如き疑問文が動詞の目的となるを珍しからず

Tell me what o'clock it is.

何時か教へて下さい

I don't know what his name is.

彼の名は何か知らぬ

のでとし但し此の場合に注意すべきは動詞の目的と成り居らざる獨立の疑問文ならば"is"なる動詞は"What o'clock is it?" "What is his name?" の如き順序に置かるゝものなれども此か"object" 即ち目的として用ひらるゝ場合には上掲の例に於けるか如き順序となるなり又下の例の如きものもあらば等しく注意す可し

Tell me which you like best?

どれが一番御好きか言ふて下さい

Tell me whom you love and whom you do not love.

誰れが御好きで誰れが御嫌いかわ言ふて下さい

の如し"Which do you like best"にあらす"Whom do you love and whom do you not love"にあらす何れも一見したる所では普通の疑問文を其儘動詞の目的に用ふるか如く思はるゝも決して左にあらざるなり但し

Who broke the pane?

誰れが此硝子を破りましたか

Who preached last evening?

昨晩は誰れが説教をしましたか

の如きものが働詞の目的となる場合には少しも其形を變せずして

Tell me who broke the pane.

誰か此硝子を破つたのか言ひなさい

He did not tell me who preached last night.

昨晩は誰れが説教をしたのか言ひませなんだ

の如く成すを得るなり所々に此種の例散見し居る可ければ善く注意して研究されんを望む

4 “Yes, certainly!”は承諾の意を表する爲めに用ひらるゝ語にして日本語の“へーかしてまりました”に丁度當るなり頗る普通に用ひらるゝ“has come”と“came”とを混す可からず“came”は“來ました”と云ふ意にして來ると云ふ所爲が過去の時にありたるを言ふ迄の色なれども“has come”と言へは“來て居ます”と云ふ意にして來て今其所に居るを表はすなり尙ほ下の例を對照す可し

He went out. 外出しました。

He has gone out. 外出して居ます(今留守の意)

I dropped my watch. 時計を落した

I have dropped my watch. 時計を落して居る(無いの意)

Japan has adopted many foreign customs.

日本は澤山外國風を採用して居る(目下は頗る外國風であるの意)

You have got a big hole in your coat.

君の上衣に大きな穴が明いて居る

You have torn your haori.

君の羽織が破ぶれて居る

の如し即ち“come”なり“go out”なりしたる所爲の結果として今現に“來て居る”とか“出て居る”とか言ふ始末に成り居る場合に於て此所爲其ものよりも其結果に重きを置いて言ふ語法なりと知る可し其他上述の例も亦同一なり類推す可し此外“has”“have”を使用する所謂 Present-perfect tense なるものゝ使用さるゝ場合數多あり此等は各其場所にて説明するにせんとせん

6 相手方の意思如何を問ふには本節の例の如く“Shall I”を用ふるなり下に其類例を示すべし

Shall I light the lamp?

ランプを点火しませうか

Shall I call the servant?

召使ひを呼びませうか

Shall I hire a jinriki for you?

人力を雇ふて上げませうか

Shall I take these parcels to the post-office now.

此小包は今郵便局へ持て行きませうか

の如し

7 英語には例へは“show in”=通はす“pick up”=拾ひ上げる“hung up”=懸ける等の如き二語より成る働詞あり此等の働詞の目的か名詞ならば或は其を二語の中間に置き“to show the guest in”“to show Mr. Johnson in”“to pick a stone up”“to hung the picture up”の如くするも可なり又“to show in the guest”“to pick up a stone”“to hung up a picture”の如く其二語の次へ置くも可なりと雖とも其目的か代名詞なる場合には本節の會話に示せるか如く必ず其中間にのみ置く可きものとす“to show him in”“to pick it up”“to hung it up”の如し注意すべきことなりとす

8 “I shall be glad to see him this evening.”の如き英語固有

の言ひ方にして日本語にはなき一種の言ひ方なり此を其儘直譯し“今晚會ふを喜びます”など言ふ勿れ外人は日本人より多く“glad”なる語を用ふ或は前節の“I am glad to hear it.”の如き又人に逢ふたときの“Glad to see you”の如き又本節の“glad”の如き皆然り兩々對比して其用ひらるゝ場合に付て推究されんとを望む

9 又“can”なる語は元來身體上の能力あるを表はす語にして“Man can not fly in the air” “Man can not live without water.”の如くに用ひらるゝものなりと雖とも忙かしいとか又は病氣で有るとかなれば到底其人か會ふことの出来ざるも殆かも身體上の能力を欠けると同一なるを以て本節の如き場合にも亦“can not”を用ふるなり此語は善く日本語の“譯には行きませぬ”に相當す下の例を見よ

I can't go to-day. 今日行く譯には行きませぬ

Can't you do this first. 此を先きにする譯には行きませぬか

Can't you do it a little better. もう少し上手にする譯には行きませぬか

の如し

10 又最後に注意すべきは日本語にては“誰れ々に言ふ”云ふを以つて英語の“tell”を用ふる場合にも亦“to”を用ひて“tell to him”の如く言ふ者ありと雖とも此は誤りなり“tell”は他動詞にして“I was told that”即ち“.....と聞きました”の如くに用ひらるゝものなれば決して前置詞を其目的の前へ入るゝを許さるゝるなり但し“say” “speak”は自動詞なれば此限りにあらざるなり

4.

A. Good morning to you.

B. Good morning! Glad to see you.¹ I have not seen you this age.² How have you been³ since I had the pleasure of seeing you?⁴

A. Thank you, I have been³ very well.

B. Give a chair to Mr. Ishizawa.⁵

B. Please be seated. Do,⁶ please, sit down.

A. Thank you.

① お早やうございます。お早やうございます善く御出で下さいました近頃は永く御會ひ申しませなんだか日外御目に懸りましてからは如何でいらしゃいますか。難有う至極健康で居ります。石澤さんに椅子を上げなさい。どうぞ御懸け下さい。さーどうぞ御懸け下さい。難有ふございます

② 此は前記の石澤と云ふ人が門前拂ひを食はずして首尾善く面會を遂げたる場合を想像しての會話なり

1 又“Glad to see you”が顯はれたり此は途中で人に會ふたときにも言へば又宅へ來た場合にも云ふ此所では“善く御出で下さいました”に當るなり

2 此會話中の兩人は久し振りにて面會せしものと見ゆ“this age”の語にて知らるゝなり“age”なる語は或は“Stone age” “Carboniferous age”即ち石器時代炭酸氣時代などの如く何年とも知れぬ長い間を言ふにも用ひらるれば又此所の如く左程長からざる時日を言ふにも用ひらるゝとあるなりつまり所“this age”で“此頃長い間”の意と解すれば善し

3 “have not seen”とは會はずと言ふ事が今日まで續き居るしを表はすなり尚ほ下の例を見よ

I haven't seen any whale.

まだ鯨は見た事がない(即ち鯨と云ふ物を見ざる事が今日迄續き居る意なり)

I have never been punished.

まだ少しも罰せられた事はない(即ち罰せられぬと云ふ事が今日迄續き居る意なり)

I have never been in Tokyo.

まだ東京へ行った事はない(即ち東京へ行かぬと言ふ事が今日迄續き居る意なり)

の如し此反對の“not”の無き通常の方は本例にもある通り

I have been very well.

頗る健康で居ます(即ち健康なと云ふ有様が今日迄續き居る意なり)

I have been sick since last Sunday.

前の日曜日から病氣です(即ち病氣なる有様が前の日曜日より今日迄續き居る意なり)

I have been a merchant here since last September.

去年の九月から當地で商人に成て居ます(即ち商人と云ふ有様が去年の九月より今日迄續き居る意なり)

I have been in the play-ground.

遊歩場に居りました(即ち今迄遊歩場に居りし意なり)

の如くに用ひらるゝなり茲に於てか讀者諸君に一の規則を興ふ可し即ち今と云ふ事に關係ある過去の事柄はPresent-perfect tenseを用ひよと云ふにあり前節の會話の“has come”及び其註に述べたる類例の“has gone out”“has dropped”等の如き諸例も亦此規則中に包含され居るものにして“來る”とか“外出する”とか又“落す”とかの所爲は何れも過去の時にありたる事柄なれども其結果たる來て居ると云ふと留守と云ふと或は其落した物が無いと云ふとは今と云ふ現在の其時に存在し居るものなるが故に又Present-perfect tenseを

用ふるなり此外今と云ふとに關係し居る場合尙ほ他にあり此は又其場所にて註釋することゝすべし

又Present-perfect tenseの使用に關する頗る便利なる一の規則あり此も説明す可し即ち“already”“yet”“since”“ever”“never”“always”“lately”“often”等の語を用ふる場合にはPresent-perfect tenseを用ふるも差支なしと云ふ規則之れなり下の例を見よ

The school-bell has rung already.

學校の鐘はもう鳴りました

The school has not begun yet.

學校は未だ始まつて居らぬ

I have ever lived in Hokkaido.

私は北海道に住居して居た事が有ります

I have never been bitten by a snake.

私は蛇に咬まれた事は未だ少しも有りませぬ

I have always lived in Osaka.

私は元とから大阪に住んで居ます

Japan has adopted many foreign customs lately.

日本は近頃澤山外國の慣習を採用して居ます

I have often seen a ghost.

私は度々幽霊を見た事が有ります

I have been sick in bed ever since I saw you last.

最終の御面會後ずっと今日迄病氣で寝て居ますの如し

4 “to have the pleasure of...ing” 或は “to have the honor of...ing” なる言ひ方は英語會話には實に頻繁に用ひらる此も本書の所々に散見す可ければ注意して覺へ置かれんと望む

久し振りの對面の場合には日本語にて“すつかり見違へて居ます”とか又は“此はどうも近頃百年目です”など言ふ此は

英語にては

You are quite a stranger. 此はとうも見違へています

It is a novelty to see you. 此は近頃百年目です

の如く云ふ皆同じことなり

挨拶の事は前節来より段々と長く成りましたが此は此位で一先づ片を付けて一つ最後に日本語になき言ひ方の挨拶を出して見ませう此は

I hope I see you well.

Thank you, I am very well.

の如きものなり又“I hope I see you in good health”など言ふも善し又“I hope you are in good health”と平易に言ふも善し此は現在健康で居る人に對し“Are you in good health?”と問ふも如何はしきものと思ふ場合に云ふ語なり猶は日本語にて“いやとうも御機嫌様で”“はい難有ふ至極違者で居ます”と云ふに相當すべし

5 “Give a chair to Mr. Ishizawa”の代はりに“Fetch a seat for Mr. Ishizawa.”と云ふも善し同意なり“be seated”は“sit down”と言ふに同じ又“please to sit down”とするも可なり“sit”とは椅子等に腰かけるを云ふ決して日本人が疊の上へ座はる様に座はるを謂ふにあらず“He is sitting on the bench” He is sitting in an old arm-chair”など言ふを見ても知る可し

6 “Do please sit down”の“Do”は唯だ意味を強める爲に用ひられたる迄なり

Stand up! Stand up! Do stand up.

立て立て立てと言へは立て

Charley, do not beat that drum here. Put it away, do put it away.

チャーレーよ此所でそんな大鼓をたゝきなさを片付け

て置きなさい片付けて置きなさいと言ふのに
の如し

5.

A. I am going to take my leave of you.

B. Why are you in such a hurry?

A. I have a great many things to do.

B. Surely you can stay a little longer.

A. Thank you, but I cannot stay. I came in only to know how you did.

B. Can't you really? I hope I shall see you soon again.

A. Pardon me for disturbing you.

B. Not a bit of it.

A. Good bye. Till I see you again.

B. Give my regards to your lady.

A. I will, I will not fail.

もう御暇申さうと思ふて居る所でございます。何故そんなに御急そぎですか。色々用事が御座いますから。も少し御出てに成てもかまいますまい。難有ふ御座いますか御邪魔申す譯には参りませぬ。唯どうして御出になつて居るか伺がいに参ただけでございます。本當にそ一ですかどうか又御近い内に。御邪魔致しまして相濟みませぬ。どう致しましてさよ

なら。又後日御面會致しませう。御細君に宜しう。かしこまりました

㊦ 此は前出の石澤なる人か其家を辭し去らんとする場合を想像したる會話なり

- 1 “to be going to……”は將さに云々せんとして居る所で有るとの意を表はすに用ひらるゝ語なり

I am going to write a letter to my father.

私は父に手紙を認めやうと思ふて居る所で有ります

I am going to light the lamps.

私はランプを付けやうと思ふて居る所でございます

That is just what I was going to say to you.

私は丁度其れを君に言はうと思ふて居た所なんです
の如し又“to be about to……”も亦た將然の意を表はすと

下の如し

He is about to cry.

彼は泣きかゝつて居ます

The river was about to overflow its banks.

川が溢れかゝつて居つた

The policeman was about to take me into custody.

巡査は私を捕縛しやうとしました

の通りに用ひらるゝなり

- 2 御暇申すと云ふ事は必ず“to take leave”と言ふ可きものと即断す可からず唯だ“leave”のみにてても可なり

I must leave you.

御暇申さねばなりませぬ

I am going to leave you.

御暇申さうと思ふて居る所でございます

の如し此外又“go”或は“part”なる語を用ふるも可なり

I must go. 歸らねばなりませぬ

We must part. 御別かれ申さねばなりませぬ
の如し此外又下の如く言ふともあり

I think I must go.

I think I must be going.

以上何れも“歸らねばならぬ”の意にして同一なり此最終の例は一風變つた言ひ方なり特に注意すべし

- 3 “such”なる語を用ちふる場合及び此の所には無ければとる“many”なる語を用ふる場合には

Such a hurry. Many a boy.

なと言ふともあり“many”の場合には又“many boys”と言ふも可なりと雖とも“such”の場合には必ず上出の如き形を用ひざる可からず必ず“in a such hurry”なと言ふ可からず

“hurry”の代はりに“haste”を用ふるも又同意なり例へば

You are in great haste.

大變御急ぎですぬ の如し

- 4 “great many”なる語を用ふるに際しては必ず“a”なる冠詞を付するを忘る可からず此は“a great many”と言ふ一の成句なり“a great deal”“a good deal”も亦然り

5 “surely”は“屹度”の意なり故に“Surely you can stay a little longer”は“屹度君はもう少し居るゝが出来ませう”の意なり隨て前出譯解の所に記載したるか如き日本語に相當するなり

- 6 “only”なる語の使用法に付ては注意を要すスウィントン氏文典中に實に好適例あり御存知の諸君も有る可ければと下に掲ぐ

1. Only he mourned for his brother.

彼の兄弟の爲に悲しんだ丈けしや(外の事には少しも悲ま

2. He-only mourned for his brother.

彼の兄弟の爲に悲んだのは彼れ丈けしや(外の人には悲ま

す)

3. He only-mourned for his brother.

彼の兄弟の爲には悲んた丈けしや (外の事は何にもせなんだ)

4. He mourned only for his brother.

彼の兄弟たるが故にのみ悲んたのしや (外の理由に非ず)

5. He mourned for his only brother.

彼の一人の兄弟の爲に悲んだ (此場合には形容詞なり)

6. He mourned for his brother only.

彼の兄弟のみの爲に悲んたのしや (外の人の爲めに非ず)

の如し "only" 位置如何に依りて其意味に變化を來すと實に上述の如く大なり頗る注意を要す本節の會話の "I came in only to know how you did" は云々を知る爲めにのみ來たので外の事の爲めに來たのでないの意なり以下は此大切なる "only" の使用を忘れざらんか爲めに數個の練習を與へん宜しく之れが訂正をなすべし

1. What did you go to Mr. A's for? I only went to have a few minutes's chat with him.

君は何の爲にエー君の宅へ行たのか 唯た二三分其人と話す爲めに行たので有ります

2. How much did you pay him? I only paid him five sen.

彼に何程拂渡したか 唯た五錢丈けで有ります

3. Do you expect both Mr. A and Mr. B to come? No, I only expect Mr. A.

君はエー君もビー君も二人ながら待て居なされるのですか エー君だけです

4. Do you desire both wealth and life? No, I desire

only wealth.

君は金と命と両方共欲しいか いゝえ金だけです

5. Did you prepare and deliver the lecture? No, I prepared the lecture only; I did not deliver it.

君は其演説を下調して御述へに成たのですか いゝえ下調へしました丈けです述べはしませなんだ

6. Do you study French and German? No, I only study German.

君は佛語と獨語と両方勉強して居なされるのですか いゝえ獨語だけです

以上之なり解答は別に與へず自から十分研究したる上先輩の方に問はれんとを望む

7 "I came in only to know how you did" なる例に於て何故 "how you do" とせざるやと言ふに英語にては先行の働詞即ち本例に於ては "came in" なる働詞が過去なる場合には其後に來る働詞即ち "how you did" の如きものも亦過去となすを法とするなり他の例を示さば

How is your father! Thank you he is seriously ill.

Is he? I did not know that he was ill.

御父さんは如何ですか 難有うございます大變に病氣でございます そうですか私は御病氣で有るとは存じませなんだ

What o'clock is it? It is ten o'clock. How late! I thought it was one o'clock.

何時ですか 一時でございます そうですか私は一時じやと思て居ました

の如し即ち今如何して居るか或は今一時で有るなど云ふ場合なれとも過去を用ふるなり但し "universal truth" 即ち常の理を言ひ表はす場合は此限にあらずと知る可し例へば

Papa told me that the earth revolves round the sun.

The people at Columbus' time did not know that the earth is round.

の如し

8 先方が例へは本例にて言へは "I can not stay" と言へは之れに答へて "Can't you?" と言へは其れか日本語の "そうですか" に當るなり此種の "そうですか" の類別二三を示すべし

I am going to buy a bicycle. Are you? When will you buy it?

私は自転車を買ふと思つて居ます。そ—ですか何時御求めですか

Mr. A is dangerously ill. Is he? What is the matter with him?

エ—君は危篤です。そうですかどう成さつたのですか
I did not get home till after midnight. Didn't you?

How tired and hungry you must have been.

私は夜中過ぎ迄歸られませなんだ。そうですかさぞ腹が減つて御疲かれに成りましたらう

Sato seems to be getting better. Does he? I am glad to hear it.

佐藤は段々善く成て行きます。そうですか其は結構ですの如し即ち相手方の言ひし所を其儘同一 tense にて簡単な間となすにあり善く上例を見合はされん迄を望む又此方法に依らすして "そうですか" なる思想を表すの法わり下の如し

Are you going to Tokyo? Yes, I am. Is that so?

Is it your first visit there?

君は東京へ御出でですか。はい、そうです。そうですか。東京へは今回が始めてですか

The school-bell has rung already. Oh! then I think I had better go at once.

學校の鐘はもう鳴りました。そうですかそんなら直ぐ行くが善いでせう

What o'clock is it? It is half past ten. How late!

I think I must go.

何時ですか。十時半です。そうですかモ—御暇申しませうの如し "Is that so?" は又單に "that so?" とも言ふとあり此等 "そうですか" の事に関しては英語の誤り第五十四ページ以下に詳かなり就て見るべし。

9 "I shall" は自己の意思より生ずるにあらざる未來の出來事を表はすに用ひらるゝを法とす下の如し

I shall be busy tomorrow.

明日は忙がしい

I shall be sixteen next year.

來年十六に成ります

I am afraid I shall fail in the examination.

試験に落第せねば善いが

以上忙がしいとか十六歳に成るとか又は落第するとか云ふ未來の出來事は "I" と言ひ居る人の意思より生ずるにあらざりして自然そう成て來るものにして如何に反對の意思を有するも決して避く可からざるどころのものたり本節會話の "I shall see you" も亦此と同じく自然會ふ事が出來る様に成るを意味するなり故に "I shall" は自己の意思より生ずるにあらざる單純なる未來の出來事を表はすに用ふるものとして知らる可し參照の爲め自己の意思より生ずる未來の事件の例を下に述ぶ可し

I will give you a handsome watch tomorrow.

明日奇麗な時計を上げませう

I will go to Kobe tomorrow if the weather permit.

明日天氣が善ければ神戸へ行きます

I will punish you severely if you don't obey me.

私の言ふ事を聞かぬとひどく罰しますぞ

の如し時計を與へると言ふと神戸へ行くと云ふと及びひどく罰すると云ふ未來事は其人が與へやうと思ふとか行かうと思ふとか又は罰しやうと思ふとか云ふ自分の意思より生ずるところのものなりとす以上は“I”なる第一人稱の場合のみに付て言ひしなり此外二人稱及三人稱の場合は各其場所にて説明することゝせん

10 “Pardon” “punish” “discharge” 及び其他此に類する語は“for”なる前置詞と共に用ひらる下の如し

Pardon me for being so backward.

はゞかりさま

Pardon me for keeping you waiting so long.

長い間御待たせしまして済みません

He was punished severely for not obeying his parents.

親の言ふ事を聞かぬのでひどく罰せられた

For what offence was he imprisoned?

どんな犯罪で禁錮されたのか

He did nothing to be discharged for.

彼は免職される様な事は何にもせなんだ

He was discharged for breaking the regulations of the school.

彼は學校規則を犯したので免職された

の如し但し人を許し又罰するにわらずして其罪を許し又罪すると云ふ思想なれば下の如く云ふなり

Pardon my rudeness of the other day.

先日は失禮を致しました

Pardon this intrusion, I beg.

唐突に御邪魔申しまして相済みません

I could honor your courage but I must punish your crimes.

君の勇氣は譽めますが其罪は之を罰せねばなりませぬの如し

11 “Not a bit of it” は“其んな事は少しもない”の意にして日本語の“どう致しまして”と云ふに善く相當するなり此外又下の如き言ひ方あり

Isn't this a little too dear?

No, not in the least.

此れは少し高過ぎるではないか むゝねどう致しまして I am very much obliged to you for your kind assistance lately. Not at all! I am really ashamed of myself for having done so little.

此度は誠に御世話になりまして難有ふ存じます どう致しまして誠に行届きませんで御恥しい次第です

Pardon me for having been so rude to you in the theatre the other day. Oh! no, not at all! It is I who was rude.

先日は芝居で失禮を致しました いゝねどう致しまして私こそ失禮でした

I have paid you an unconsciously long visit and must ask your pardon for intruding on you when you are so busy. Don't mention it! Oh! Why hurry so? Do stop a little longer.

思はず長座を致しました御忙はしいのに御邪魔を致しまして誠に相済みません どう致しまして おやま一善いじや有りませぬかも少し御出で下さい

Kindly excuse my rudeness in keeping you waiting; but I was occupied with something which I could not leave half-finished. Oh! pray don't mention it! To tell you the truth, what I have come for is to ask a favor of

you. But I must apologize for disturbing you when you are so busy.

中途で止める事の出来ぬ仕事をして居りましたので御待たせ申しまして誠に済みません どう致しまして實は貴方に御頼みが有て参たのでございすが御忙はしいのに誠に済みませぬ

の如し

12 "Till I see you again" は又鄭重に言へは "Till I have the honor of seeing you again." "Till I have the pleasure of seeing you again." など言ふ又單に "Till our next meeting."

も可なり此等は場合に應じて如何様ともすべし

13 "宜しく言ふて下さい" の言ひ方は本節の會話に示す外尙ほ他に種々あり下の如し

My compliments to your brother.

Present my respect to your sister.

Present my duty to your aunt.

Present my compliments to all at home.

Remember me most kindly to your father.

以上 "Present" の代はりに "give" を用ひても善し又一切此等の語を省き第一例の如く單に My compliments to....., My respect to..... の如くするも可なり

"Your lady" とは貴方の細君の意なり但し自分の妻を言ふに "my lady" など言ふ可からず注意すべし

14 "I will" は前にも述べたる通り自己の意思より生ずる未來の出来事を言ひ表はすに用らるゝものにして此 "will" なる語は決心、承諾又は好む意などを表するなり前きに示したる例は決心を表はし "I will, I will not fail" の "will" は承諾を表はすなり此種の

Will you please lend me that magazine of yours for a few

days? Yes, I will lend it to you as soon as I have finished reading it myself.

あなたの其雜誌を五六日の間貸して下さいませぬかはい私が讀でしもうたら直ぐに御貸し申しませう

Will you go to the theatre with me this evening?

Yes, I will if my father permits me to go.

今晚私と一所に芝居へ御出でなさらんか御父さんか行ても善いと言ひましたら参ります

の如し

15 "fail" なる語は "外づれる" なる意を有するものにして例へは

His speculation failed. 彼の山は外づれた

The crop has failed this year. 今年は不作です

の如くに用ひらるゝともあり又本節の會話の如く "I will not fail" の如く用ひらるゝともあり此は "I will not fail to do so" の省略されたるものなり此語又 "without" と結合して屹度なる意の成句を形成す下を見よ

He will be here without fail this evening.

彼は屹度今夜來ます

He promised me that he would pay his bill by the end of this month without fail.

彼は今月の未迄には必ず其勘定を拂ふと約しましたの如し

6.

D. Good morning. Please to walk in, Sir. Please sit down a moment.² Please inspect³ my wares. I have others besides⁵ of⁶ various

descriptions.

- C. Please show me some⁴ hats.
- D. All right, Sir! How⁷ would this kind of article⁸ suit⁹ you?
- C. Well, let me see!¹⁰ This is too¹¹ big for¹² me. Show me that black one¹⁴ over there.¹³
- D. Do you mean¹⁵ this?
- C. Yes. Let me try it on.¹⁶ This is excellent. What¹⁷ is the price?
- D. The price is five yen.
- C. Do you warrant it cheap?¹⁸
- D. Yes, Sir. You may take it on my word.¹⁹
- C. Then I will take²⁰ this one. Here²¹ is five yen.

● お早やうございます。どうか御はいり下さい。ちと御懸けなさいまし何か御覧下さい外に色々ございます。帽子を見せて下さい。かしこまりました此手の品では如何でございますか。そうさね是は私には大き過ぎるわその其黒いを見せて下さい。是でございますか。そうです冠らして見て下さい。是は上等じや直段は何程ですか。五圓でございます。安い事は受合ですか。はい受合でございます。

そんなら是にしませうさ一五圓じや

● 本例は、外國人が帽子を買ひに来りたる場合を想像しての會話なり

- 1 “walk in”と言はずして“come in”と言ふも又善し“to”は有ても無くても同じ前に述べたる通りなり
- 2 “a moment”の“ちと”は“暫時の間”と言ふ意味の“ちと”なり即ち“for a moment”の意なり而して此“for a moment”“for a week”“for a few days”など言ふ場合の“for”即ち“間”なる語は之を省略して本例の會話の如くに用ふるを得るなり又“唯だ一寸”と言ふ意味の“一寸”は“just”を用ふるなり

Just show me your watch.

一寸君の時計を見せて下さい

Just look at the bird flying there.

一寸向ふに飛んで居る鳥を御覧なさい

の如く言ふなり

- 3 “inspect”は見るの意なれども“look at”とは異なれり此れは“to look at narrowly”即ち精密に注意して見るの意なり又“wares”は商品或は雜貨の意なり

- 4 どれでも構はぬ數個の帽子と言ふ場合には“some hats”と言ふと本例會話の如し又帽子の如きものに非ずしてflannel, paper 其他物料名詞ならば性質上複數なるものなし故に“some”と有りても決して“flannels”“papers”など言ふとなし而して此場合には例へば

Show me some flannel.

フラネルを見せて下さい(どのフラネルでも構はぬ少しの意)

Give me some paper.

紙を下さい(どの紙でも構はぬ少しの意)

の如き意となるなり但し問の場には“some”合用ひすし

て“any”を用ふ可し

Have you any flannel?

フラネルは有るか(此のフラネルにても善し所謂フラネルなる物が有るかの意)

Have you any straw hats?

麥わら帽子は有るか(此の麥藁帽子にても善し所謂麥藁帽子なるものが有るかの意)

又“any”は單に問の時のみならず“condition”即ち條件を表はす場合にも亦用ひらるゝものとす例へは

If there is any water in the bucket, bring me some.

バケツの中に水が有るなら少し持て来て下さい

If you have any straw hats, I shall be glad to buy some of them.

麥藁帽子が有りますなら少し求め度ふでございますの如し

5 “besides”と“beside”とを混す可からず“besides”は“其外”の意にして“beside”は“傍りに”の意なり

Show me that hat beside you.

あなたのわきに有るその帽子を見せて下さいの如し

6 本例の如き場合に“of”なる前置詞を使用することを忘るゝなかれ下に此“of”の類例を示すべし

Have you any straw hats? Yes, we have some of all prices.

麥藁帽子が有りますか はい色々の直段のが御座います

Have you any other straw hats? Yes, we have others of different make.

もう此外の麥藁帽子は有りませぬか はい外に色々製造の違ふたのがございます

の如し

7 “How”が本例の如く用ひられたる場合には“どれ位”と云ふ意味にして程度を問ふに用ひられたるなり下に此の種の“how”を示さは下の如し

How do you like Japanese sake. I like it very much.

日本の酒は如何ですか(どれ位好きですかの意)大變好きです

How would you like porter? It is very good indeed.

ポーター酒は如何でせうか(どれ位御好きかの意)誠に結構です

How would this suit you? It would suit me pretty well.

此は如何でせうか(どれ位御氣に入りますかの意)可なり氣に入つて居ります

の如し尙ほ下の例を見よ

How many children do you have?

御子達は幾人有りますか(どの位澤山の意)

How early do you generally get up?

いつも何時に御起きますか(どの位早くの意)

How soon will the examination be over?

いつ試験が済みますか(どれ位速くの意)

の如し“How many” “How much”, “How long”等皆然り

8 “article”とは品と云ふ意なり“article of commerce”=商品 “article of food”=食料品の如し

9 “suit”とは“氣に入る”の意なり日本語にては“だれ々々に氣に入る”なと云ふを以て英語にても然りと即断すべからず此は他動詞にして何等の前置詞をも用ふるを許さざるなり例へば

It suits me very well.

大變私の氣に入つて居る

の如し而して茲に注意すべきは買物の場合に於て“氣に入

る”のは人にあらずして物なり然るに人を主辞とするに有り
例へば

Please walk in, Sir! I think I can suit you.

どうぞ御はいり下さい 色々御氣に入るものが御座いま
す

の如き之れなり

- 10 “Let me see”は考へる時に用ふる語にして日本語の“な
ある程”“こつと”等と同じ此場合に於ける“see”は見るの
意にあらず“to consider”即ち“to think carefully”の意なり此
“see”が通常の見ると云ふ意に用ひらるゝ場合には例へば

Let me see the best you have.

一番善いを見せておくれ

Let me see your patterns.

あなたの見本を見せて下さい

の如き意に用ひらるゝなり“show me”と同一なり

- 11 “too”は“餘まり”と譯し來れる語にして“過度”の意を有
す下の如く用ひらる

This is too dear.

此は高過ぎる

This is too much.

此は多過ぎる

You have given me one yen too many.

君は壹圓餘計に呉れ過ぎて居る

You have hung the picture a trifle too high.

君は繪を少し高く掛け過ぎて居る

の如し此語又數々不定法と共に用ひらる下を見よ

These hats are too dirty to wear.

此帽子は餘り汚れて着られませぬ

This book is too big to go into the bookcase.

此本は餘り大きくて本箱へはいりませぬ

の如し茲に注意すべきは日本語にて“僕は餘まり忙くはな
かつた”或は“そんなに忙しくはなかつた”或は“あまり高く
はなかつた”或は“そんなに好きでない”など言ふ習慣あるよ
り此場合の場合にも亦“too”若くは“so”などを用ひ“I was
not too (又は so) busy” “It was not too dear” “I don't so like
it”の如く言ふ者あれども此は大なる誤なり必ず下の如く云
ふ可し

I was not very busy.

It was not very dear.

I don't like it very much.

の如し詳くは英語の誤り第六十一ページを見よ

- 12 “for”は此場合には日本語の“には”“に取ては”等に當る

It is difficult for me to write a letter in English.

英語で手紙を書くには私には六ヶ敷うでざいます

This coat is too long for me to wear.

此上衣は餘り長過ぎて私には着られませぬ

の如し

- 13 “over there”は一の成句にして“向ふにある”の意なり

What is that black thing over there?

向ふにあるあの黒い物は何ですか

Is that the down train over there?

向ふのあの列車は下りですか

の如くに用ひらる

- 14 “That black one”の“one”は日本語の“の”又は“やつ”に
當る語にして

Give me that old one.

あの古いのを私に下され

How much do you ask for that big one?

あの大きいやつは何程ですか

の如くに用ひらる

- 15 “mean” は心に思ふて居ると云ふ意にして下の如く用ひらる

Do you mean me?

私のとですか

What I mean to say is this.

私の言ひ度いと思ふて居るのはこうです
の如し

- 16 “on” は此場合には身に着けると言ふ意にして“try on”と成りて身に着けて見るの意となり居れるなり此種の“on”の類例は例へは

I met him in the park walking with no hat on.

私は公園であの人か帽子を着ずに歩いて居るのに逢ひました

One of my sleeve buttons dropped as I was trying to put on my coat.

上衣を着ようとしたら袖のボタンが一つ落ちました
の如し

- 17 “what” は此所にては“何程”の意なり日本語にては本會話の如き場合にては“なんぼですか”“いくらですか”など言ふを以て動もすれは

How much is the price of it?

など言ふ人あれども此は誤りなり宜しく本例の如く“what”を用ひざる可からず此と同じく“How many is your age?”“How many is the number of your house in Honmachi?”なども亦誤りなり宜くし

What is your age?

君の年はいくつですか

What is the number of your house in Honmachi?

本町の君の家の番地はなんぼですか

と言ふ可し注意を要す

- 18 “Do you warrant it cheap?”と言ふ可きを“Do you warrant it cheaply?”など言ふ可からず若し斯く言ふ事を得るものとせば“*This meat smells offensively.*” “*The city looks gayly.*” “*This coat is comfortable, but it looks oddly*”など如きも亦正しと言はざる可からず左れを少しく考ふれば又一方に於て“*offensively meat*” “*gayly city*” “*oddly coat*”の如き言ひ方の不都合なると言を俟たずして明かなりブラウン氏の文典に曰く“*manner*”にあらずして“*quality*”を言ひ表はさんとする場合には形容詞を用ふ可しと是に於てか

Do you warrant it cheap?

This meat smells offensive.

The city looks gay.

This coat is comfortable, but it looks odd.

The wind blew keen and cold.

の如く言ふ可きを知るなり即ち本例の會話に於ては“warrant it”の“it”は今買はんとする“hat”のとして“cheap hat”と言へども“cheaply hat”などとは言はざるを以て“cheap”なる形容詞を用ふるなり

- 19 “You may take it on my word.”と言はすして“*You may rely upon my word.*”など言ふも善し“rely upon”は信頼するの意なり

- 20 “I will take this one”の“take”は日本語の“して置く”又は“する”に相當す

Which will you take? I will take this one.

どれに爲さいますか 此にして置ませう
の如し

- 21 “Here is five yen”の“here”は“サ一”と譯せしも其意は矢張り“此所に”と言ふに同し例へは

Have you brought your knife? Yes, here it is.

君はナイフを持って来たか はい此所にあります
の“here”の如し此所にて説明するより外に“here”を説明する
機会なしと愚料するを以て左に特別なる二三の用例を示
さん

Here, look out!

さー御氣を付けなさい

Here is trouble!

さー此所が面倒じやて

See here; is this right?

こら此れで善いのか

Here, you Sir!

もしもしあなた

の如し而して諸君の御馴染のナショナル第一の

Here, Rover, here! That is my hat!

これこれ ロバー⇒其は私の帽子じや
なともあり

7

- C. What¹ is the price of these hats?
D. They are five yen all round.²
C. I find³ it very dear. What is the lowest
price,⁴ for I do not like to bargain?⁵
D. Sir, I never ask more than I take.⁶
C. Can you let me have⁷ it for⁸ three yen?
D. Indeed, I cannot sell it⁹ for less.¹⁰
C. You know I am a good customer.¹¹
D. It is true; but it is not right I should¹² sell

it at a loss.¹³

- C. Well, let us split the difference¹⁴ then.
D. No, really I cannot.¹⁵ Consider¹⁶ that it is
of the best quality, and in the latest fashion.
C. Hm, I like the hat very well, but I do
not like the price. It¹⁷ comes to a great deal
of money. I shall¹⁸ put off¹⁹ this purchase till²⁰
another time.

① 此帽子は何程か。どれでも五圓でございます。
大變高いな直切るのは厭やだから十分まけて
置きなさいいくらだ。いえ決して御無理は申
しませぬ。三圓にしてをきなさい。どう致し
まして(五圓より)下では賣られませぬ。お前私
は随分ひいきにして遣てるじやないか。御尤
でございますが損をして賣つては引合ませぬ。
そんなら折れ合ひにしてはどうだ。いえと
ても行きませぬ極上等で最新の流行でさーね。
フム帽子は大變氣に入つたが直段が氣に入ら
ぬ大變高く付くから又今度の事にしませう

② 此は前きの客が帽子を直切つて遂に其れを買はずに
行きし場合を想像したる會話なり

1 直段を尋ねる言ひ方は本節及び前節にある“What is the
price of.....?”の外他に種々あり例へば

How much do you ask for it?

How much do you charge me for it.

What price?

What price would you wish to go to?

What do you ask for it?

Of what price are these hats?

What may be the price of these hats?

What do you think to sell it for?

などの如し

2 "all round"は此場合には“とれでも”の意となるなり此語は又“所々方々”なる意にも用ひらる例へは

I have been looking all round for the missing book.

其見へぬ本を所々方々捜がして居りました

の如し一方に斯くの如き用法あるを以て或は本節の實例の如く用ひたる場合にも尙ほ“所々方々”の意なりと解し“何所へ行って買ても五圓です”など思ふ者なきにしもあらざるべし注意すべし

又“They are five yen apiece”など言ふ言ひ方あり“apiece”とは“一つに付き”“一人に付き”などの意なり例へは

Those books on the right hand shelves are two yen apiece.

右の棚の本は一つ二圓つゞです

I gave each of the jinrikishamen twenty sen apiece.

私は車夫に名々一人に付二十錢づゝやりました

の如くに用ひらるゝなり

“find”は此所にては“知る”“氣が付く”などの意に用ひられたるなり尙ほ下の例を見は明かなる可し

You will never find it difficult if you do it in earnest.

熱心にやつたら六ヶ敷くはない

の如し“find”なる語は英語にては日本語よりも頗る広く用ひらる尙ほ下の例を見よ

You will never find him in in the afternoon.

彼は午後には不在であります

I want a book-case, if I can find a neat one.

奇麗なのが有れば一つ本箱が入用です
の如き場合にまで用ひらるゝなり

4 “lowest price”は十分まけた直段の意なり

What is the lowest price?

十分まけて何程か

の如し

5 “bargain”なる語は唯た賣買約定の意に用ひらるゝとあり又自己に利益ある賣買の意に用ひらるゝとあり本節の例は此二の意味の“bargain”を働詞として用ひたるものにして“直切る”の意なり又直切ると言ふとは下の如く“to beat down”と言ふも善し

He buys anything without beating down the price.

彼は何でも直切らずに買ふ

の如し

6 “I never ask more than I take.”の代はりに下の如く言ふことも得可し

I have but one price.

懸け直は申しませぬ

の如し懸け直と言ふとは又下の如く言ふなり

I don't ask two prices.

懸直は申しませぬ

You mustn't put on such fancy prices as that. You must go down a great deal.

そんなに懸直を言ふてはいけなかつとまけなさい
の如し

7 “Let me have”とは買手の言ふ事にして此反對は“let you have”なり此は賣手の言ふ事なり

I can't let you have it unless you give me five yen for

it.

五圓でなくば賣られませぬ
の如し

- 8 “for” なる語は“對して”なる意に用ひらるゝとあり又“何圓で”“何圓に”など“で”又は“に”なる意に用ひらるゝとあり
How much did you pay for it?

其品に對して何程拂ふたか

I bought this dictionary at Maruya's for six yen.

此辞書は丸屋で六圓に買ふたのです

I bought it for seven yen and sold it for ten.

七圓で買ふて十圓に賣りました

I sold my old bicycle for thirty yen and got the money for it.

私は古い自転車を參拾圓で賣つて其に對する金(即ち代金)を貰いました

の如し又“at”なる語を用ふるゝとあり此は程度を表はすなり下の如し

I bought it at 3 yen a yard.

一ヤル參圓に買いました

The thermometer stands at 50 degrees this morning.

今朝寒暖計は五十度です

- 9 “I can't sell it”は又上例に依りて“I can't let you have it”と言ふ色をも得べし

- 10 “for less”は“for less than 5 yen”と言ふも亦差支なし又下の如くにも言ふを

I can't sell it under.

以下では賣られませぬ得

此“under”も亦“under five yen”と言ふて差支なし

- 11 “customer”なる語は“custom”なる語より來りたるものに

して“custom”とは“a frequenting of a shop to buy goods”即ち買物の爲めに店へ度々行くを意味する語なり例へは

Only five yen? That's very cheap, Sir. However, as I hope for your custom, I will go down to that price.

唯つた五圓ですて大變御安ふございますが又願はねばなりませぬから其直にまけて置ませう

の如くに用ひらるゝなり故に“customer”とは元來の字義より言へは度々買物に來て呉れる人なる意なり但し實際に於ては初めて買物に來て呉れた人でも“customer”と云ふものと知るべし“customer”の意味上述の如し故に買物の爲にあらざる通常の來客に此の語を用ふ可からず此の場合には“visitor”又は“guest”なる語を用ふ可し“guest”とは“a visitor received and entertained”と解すべし

- 12 “It is right that.....” “It is wrong that.....” “It is necessary that.....” などを用ふる場合には必ず本例の如く“should”を用ふ可し尙ほ下を見よ

It is not right that you should decieve your customers.

客を欺くのは不正で有る

It is wrong that you should ask two prices.

懸直を言ふのは悪るい

It is necessary that the lamps should be well trimmed.

ランプの心を切て置くのは必要で有る

の如し又“it is wonderful that.....” “it is a pity that.....”

“I regret that.....” “I am surprised that.....” などを用ふる場合にも亦“should”を用ふる事あり

It is a pity that he should have such an unkind master.

あんな不親切な主人を持つて居るとは氣の毒な事じや

It is wonderful that he should be able to sell at such a

low price.

そんな安直で賣るゝが出来るとは驚く可しだ

I regret that he should have been compelled to sell it for less than the prime cost.

元直より以下で賣らねばならぬ様に成つたとは實に遺憾なとしや

の如し

13 "to sell at a loss"とは損をして賣るの意なり

14 "to split the difference"とは "to divide the difference equally" 即ち中を取る或は折れ合ひにするなる意を有する一の成句なり本例の "let us split the difference" は又 "let us meet in half way" と言ふとをも得可し同意なり序でに一言せんに此 "to meet in half way" を使用するに當り例へば "そんなら折合ひに致して置ませう" など言ふに當り "I will meet in half way, then." など言ふ可からず

We will meet in half way, then.

の如く "we" を subject に用ふ可し此場合の "we" は "You and I" の意にして日本語の "御互ひ" に當るなり "Let us split the difference" の "us" も亦同意なり

15 "No, really I can not" の "can not" は "can not split the difference" の意なり英語にては斯の如き省略の仕方は頗る通常とするところなり例へば

Can you speak English? } Yes, I can.
} No, I can not.

Did you ever study English? } Yes, I did.
} No, I did not.

Do you give lessons in English? } Yes, I do.
} No, I do not.

Will you go to Kobe tomorrow? } Yes, I will.
} No, I will not.

の如し但し "Can you speak English?" に對して "Yes, I can speak." 又は "No, I can not speak." など言ふ可からず此場合の "speak" は "話す" と云ふ他働詞なれば常に其 object を有せしめざるべからず故に答にも "speak" を用いんとせば宜しく "Yes, I can speak it," "No, I can not speak it" の如く言ふ可し唯だ "Yes, I can speak" とのみ言ふ場合には其 "speak" は自動詞的に用ひられ居るものなれば "物と言ふ" なる意となりて間に合はざるゝとなる可きを以てなり上述の理由と同しく第二の "study" も亦答に此語を用ひんと欲せば Yes, I studied it. の如く爲す可きなり但し第三例の "give lessons" は此れにて離す可からざる一の成句をなし居るものなれば宜しく "Yes, I give lessons" の如く云ひ決して "Yes, I give them" など言ふ可からず第四例の "go" は自動詞なれば "Yes, I will" と言ふも "Yes, I will go," と云ふも可なりとす上述の區別は實際の會話及び作文などの場合には須らく注意し居るべきことなりとす

16 "Consider that it is of the best quality and in the latest fashion." の "consider" は "思ふ" の意なり此語頗る多く懸引に用ひらる例へば

Beyond all reason, dear! No, Sir. You will think it cheap, if you consider how large it is.

滅法界に高いぢやないか イーエと致しまして其大きい所を御覽下さいましたら安いと御合点が参りませう

How much is the rent? Twenty yen a month, Sir.

That's unreasonable. You must go down a great deal.

Really Sir, how could you expect me to? Consider that

this is one of the best quarters of the city, where the

houses are let very high.

家賃は何程ですか 一ヶ月二十圓でございます 其れは無理じやモットズーツ御買けなさい とう致しまして とうしてそんな事が出来るもんですか 此邊は市の一番 善い所で家賃も高くございますから 其を御思ひ下さい 等の如し 日本語の懸引にては“云々じやと云ふ色を思ふて 下さい” など言はされども 此意味にて言ふ場合 屢々あり 宜しく上例に依りて “consider” の用ひらるゝ場合を會得すべし

- 17 “It comes to a great deal of money.” の “a great deal” は分離す可からざる一の成句にして 澤山或は餘程と云ふ意を有するなり 此 “It comes to a great deal of money.” は又

It comes to so much money.

It comes very high.

とも言ふ皆同意なり 序てに一言せん “a great deal” は本例の如く “of” と共に用ひらるゝことあり 又 “This is a great deal too narrow” 此は餘程狭ま過ぎるの如くにも亦用ひらる

- 18 “I will.....” は未來の事に關する 自己の決心承諾等の如きを表はすは既に述べたり “I shall.....” は本例にもある如く 唯だ單純に未來は云々なりと言ふに止まり 他に何等の意味をも有せざるなり 第二十七ページの例を見よ 又買物を断はる他の言ひ方あり

I don't want it to-day. 今日欲しくはありません

I will see about it. 考へて置ませう

I don't need it now. 今入用ではありません

I will buy it another time. 今度又もらひませう

I will call again. 又参りませう

- 19 “put off” は延ばす意なり 又 “postpone” と云ふも善し同意なり

- 20 “till” は迄の意なり 以下に日本語の“迄”の譯例二三を示すべし

彼は朝から晩迄一生懸命に働く

He works hard from daylight till dark.

四時から六時迄は暇で有ります

I am at leisure from four to six.

今月の未迄に屹度拂ひます

I will pay you by the end of this month without fail.

何所迄御出でですか 京都まで参ります

How far are you going? I am going as far as Kyoto. の如し

8.

- C. Of what price are these book-cases?
 D. They are five yen² apiece.
 C. You can't take less.⁶?
 D. I can not, Sir. The lowest price is marked down³ upon⁴ every⁵ article in my shop.
 C. It is the best way. I think⁷ I shall fix⁸ upon this. Now⁹ let me see¹⁰ your carpets.
 D. Here¹¹ are several,¹² with¹³ the price maked upon each.¹⁴
 C. Just let me look¹⁵ at the prices. These come very high. Have you any cheaper¹⁶ ones?

- D. Here are some cheaper. But they are of course,¹⁷ neither¹⁸ so¹⁹ handsome nor so¹⁹ good.
- C. Carpets are very expensive.²⁰
- D. Should you like²¹ to look at some second-hand ones?
- C. No. I take²² this.
- D. Thank you. Do you want anything else.
- C. No. Nothing in particular.²³

● 此本箱は幾何ですか。一ツ五圓づゝです。負かりませぬか。どう致しまして私の店ではどの品物にも皆結着の直段が記して有るのでございます。其は善いですな此れにして置きませふ。それから花毛氈を見せて下さい。色々此所にございます皆直段が記してございます。一寸直段を見せて下さい大變張りますなもつと安いのは有りませぬか。御安いのも此所にございますが無論奇麗でもなく又善くもございませぬ。花毛氈は高いな。古手のやつを御覧になりますか。いーや此を貰ふて置きます難有ふでございます外に御入用の物は何がございませぬか。いーお別に何もありません。

⑤ 本例は正札付の店にての會話なり

1. "Of what price are these book-cases?" の "of" は既に前にも少し述べたる所なれども頗る間違ひ易きものなれば念の爲め又此所にては類例を示さん此は先きに與へたる
Kato is of about the same age as Sato.

なとの "of" にして例へば

These are of the same quality.

此は同じ手でございます

I am of opinion that you had better not buy them now.
私は今君は御買にならぬ方が善からうと云ふ意見です
Stephen's blue-black ink writes of a clear blue color and changes to an intense black.

ステファンのブルーブラックインキは青色に書けて眞黒に變はります

なとの如し宜しく本箱は直段にあらず加藤は年齢にあらず品物は品質にあらず私なる人は意見にあらず又ブルーブラックインキは青色を書くにあらざるに注意すべし

2. "They are five yen apiece" の例に於て "five" とありながら "yen" と有るを怪しまる可からず日本語には復数名詞なるもの無く壹圓でも又拾圓でも唯圓と云ふが故に five yen, fifty yen, six rin, three shaku, nine sun, four jinriki, two kago. など言ふも差聞なきなり但し Imbrie 氏の會話書其他に "three jinrikis," "two kagos" など云ふ例も有れば又 yen, sen, rin, shaku, sun, 等も亦通常の規則に依り語尾に s を加ふるも差聞なかる可し
3. "mark down" と言ふも唯單に "mark" とのみ言ふも左したる差異なきと上例會話の實例に依り其使用され居る工合を見れば明かなる可し例へば

Write your name and address here.

Write down your name and address here.

君の名と宿所を此所へ御書きなされ

の如く孰れにしても別に差異はなきなり

4. "upon" と "on" とは少しく其意味を異にす "on" は唯た位置を表はすに過ぎざれども "upon" は位置を表はすと同時に

運動をも表はすものなり猶ほ日本語にて“上へ”と言ふと“上へ”と言ふとの間に存する差異の如し例へば

The cat is sleeping on the table.

猫が机の上に寝て居る

My hat is the one on the table.

私の帽子は机の上に有るのです

The cat sprang upon the table.

猫が机の上へ跳び上つた

That bad boy is throwing stones upon the roof.

あの悪い兒は、屋根の上へ石を投げ居る

などの如く“upon”は運動を表はす働詞と共に用ひらるものにして本例會話の“marked down upon every article.....”の“upon”も亦此“上へ”の意なりとす“in”と“into”の區別も亦此と同一なれば序でに此所に其例を擧げんに例へば

The cat is sleeping in the box.

猫が箱の中に寝て居る

My hat is the one in the box.

私の帽子は箱の中に有るのです

The cat plunged into the stream.

猫が川の中へ跳び込んだ

That bad boy is throwing stones into the stream.

あの悪い兒は川の中へ石を投込んで居る

の如し

5 “every”なる語は“各”“どの何々も皆”などの意に用ひらる下の例を見よ

Every student in our school has to wear a uniform.

私の學校ではどの生徒も皆制服を着ねばなりません

Follow his direction in every respect.

どの点に付ても皆其人の指圖に御従ひなさい

The interest for every 100 yen is 5 yen a month.

各百圓に對する利子は一ヶ月五圓で有ります

の如し此外“every body” “every one” “every thing”なる語あり此は“みんな”“だれでも”“なんでも”“どれでも”等の意に用ひらる下の例を見よ

Now-a-days every body wears a haori; formerly samurai-only did.

前は侍だけが羽織を着たのぢやが今は誰れでも着ます
You ought to be polite to every body.

君は誰れにでも鄭重にせねばなりません

Please make every one be silent.

どうぞ皆に静かにさして下さい

Every one of his little ones is exceedingly pesky.

あの人の御子達はみんな板面です

Every one of these lamps is broken.

此ランプは何れも是れも割れて居ます

Every thing in my father's room is in apple-pie order.

私は父の部屋の物はどれでもちゃんと片付いて居る

Mr. Woodford was a very kind man. He supplied me with everything I wanted.

ウッドフォード氏は誠に親切な人で私の入用の物はなんでも供給して呉れました

の如し

6 “you can't take less”は疑問文にあらざるに其後に?印か有ると怪まるゝ勿れ英語にては往々通常の肯定文の最終の語を尻上がりに發音して問ひとするにあらざるなり本例の如き即ち之れなり尙ほ下の例を見よ

You can speak Japanese, I suppose?

あなたは日本語を御話しなされる事が出来ましやうね

And you study German too?

して獨乙語も勉強して居なさるのでせう
の如し

- 7 “think” は通常“考へる”を譯し來りたる語にして場合に依りては例へは

Think over it carefully, and then you see that you are in the wrong.

善く御考へなさいそうすれば君は間違つて居ると云ふ
ことが分かります

の如く“考へる”なる意に用ひらるゝとありと雖も大概は
思ふなる意に用ひらるゝものとす本例の如き之れなり尚ほ
下を見よ

I think I shall go.

行こうと思ひます

I think it will rain to-morrow.

昨日は雨降りぢやと思ひます

Some people think he is a Chinese.

あの人は支那人ぢやと思ふて居る人もあります

I thought he would be here by this time.

私はあの人がもう來て居るだらうと思ふて居ました
の如し何時でも“考へる”の一点張りぢやと即断すべから
ず

- 8 “fix” なる働詞は“定める”“極める”“決する”等の意を有するものにして下の如く用ひらる

Please fix a day for it.

どうか其日を極めて下さい

We sell only at fixed prices.

私共の店では定價以外には賣りませぬ

It will not be in our power to fix the price of it.

其直を極めるのは私共の力ではいけません

I have not fixed upon any thing yet.

まだどれとも極めては居りませぬ

The allied powers at the Peking conference fixed on a northern boundary for Man-chiu.

同盟軍は北京會議で滿洲の北境を協定した
の如し

- 9 “now” が本例の如く用ひられたる場合には“さ一”なる意を有す下の例を見よ

Now, be quiet!

さ一靜かにしなさい

Now, let us go!

さ一行こうぢやないか

Now what do you say to that?

さ一(若くはさて)御意見は如何でございますか
の如し

- 10 “let me see” は“show me” と同意なるに前にも既に述べたり元來“let” は許すなる意を有する働詞にして例へは

You have let the lamp smoke.

君はランプを煙らせたな(即ちランプが煙り居るを其儘許して煙らせ置きたるを表はす)

Shall I let these coolies take the things they came for?

此人足が取りに來ました物を持たせて遣りませうか(即ち持て行き度いと言ふて居るのを許して持て行かす意を表はす)

Will you let me have it for 5 yen?

五圓で買れませぬか(即ちhaveし度いと思ふて居るのを許す意なり)

Let us split the difference then.

そんなら折れ合にしやうぢやないか(折れ合ひにすると)

云ふを許せの意)

の如く用ひらるゝものとする而して此最後の例は前會話實例の14の註にあるものと同一なり序で一言せん日本語の“云々しやうしやないか”なる句は宜しく此“let us”にて言ひ表はす可し下の例を見よ

Let us go to Kobe to-morrow.

明日神戸へ行かうしやないか

Let us go at once.

直ぐ行こうしやないか

Let us go to bed now.

モ一寝やうしやないか

の如し

- 11 “here”は此所にと云ふ意に用ひらるゝ外又人の物を渡す時若くは見せる時などに以下の如く用ひらる

Have you brought your knife? Yes, here it is.

君はナイフを持って来て居るか へーここにあります

Oharu-san, here is your tip.

お春さん此はあなたへの御心付けですよ

の如し又商家などにて客に物を渡す時に下の如く言ふとあり

Here you are. へーさようなら

此例は“you”を主辞(subject)となし居るを以て頗る奇なり一の俗語として特に覺へ置かれんことを望む

- 12 “several”は日本語の“色々”に相當す下の例を見よ

Have you any gloves? Yes, we have several.

手袋はありますか はい色々御座ります

I have several reasons for not buying your carpets.

お前の花毛氈を買はぬのは色々譯が有るさだ

I have several beautiful shawls in stock.

私は色々奇麗な肩懸けを仕入れて居ります

の如し“several”が人を形容するに用ひらるる場合には例へば

I met several wrestlers on my way home from school to-day.

私は今日學校から歸る途中で相撲取りに幾人も々々逢ひました

There were several men who declined to attend the meeting.

其會に出席するのを断つた人が數名ございました

の如く數名、數人又は幾人も々々などの意に用ひらるゝとあり又物を形容するに用ひらるゝ場合には例へば

I inquired at several shops but I did not find any of that kind.

私は數ヶ所で尋ねましたがそう云ふ手のは一ツも有りませなんだ

I met a coolie just now carrying several guns to the station.

私は今人足が幾ツも々々鉄砲を停車場へ持つて行くのに逢ひました

A bee has several legs.

蜂は脚が何本もある

の如く數何々幾ツも々々等の如く用ひらる

- 13 “with”は付て居る、持つて居る其他此と同様なる意を表はすに用ひらる下を見よ

What is that book with a red cover?

あの赤い表紙の付いて居る本は何ですか

This hat with a brown ribbon is the best I have.

此茶色のリボンの付いて居る帽子が私の店での最上等でござります

That tall man with a parcel in his hand is the doctor
I have just been speaking of.

あの手に包みを持って居る背の高い人が今私が言つて居
つた醫者なんです

I see a boy there with a red cap on his head. Do you
think he is a soldier belonging to the Salvation Army?

あそこに赤い帽子を着て居る小供が居ますが救世軍の
兵士でしやうかね の如し

14 "each" は "一ツ々々" "メイ々々" "テンテンに" 等の意に
用ひらる下を見よ

In our school each student wears a different cap.

私の学校では生徒はメイ々々違ふた帽子を着ています

Put a three sen stamp on each of these letters and mail
them.

此手紙に一ツ々々参錢の印紙を貼て出しておくれ

Examine each of these hats closely; nothing is cheaper
than these.

一々細かく此帽子を御調らへ下さい此れより安い物は
ござりませぬ

の如し又日本語の "ツツ" を譯するに此語を用ひて善し下
を見よ

Put a teaspoonful of sugar in each of these cups.

此コップへ一茶ヒツツ砂糖を入れて下さい

There are two persons on each of those bicycles.

あの自轉車には人が二人ツツ乗て居ます

Give a little of each sort to each child.

一人に一色少しツツ遣つて下さい

I have a few of each.

皆少しツツ有ります

I gave each of the jinrikishamen 10 sen apiece.

私は車夫に一人に付拾錢ツツやりました
の如し

15 "look" は "see" とは異なれり "see" は見へると云ふ意に
して "look" は観ると云ふ意なり即ち "look" は観やうと思ふて
観るを云ふものなれども "see" の方は観せうと思はずして
見へるを云ふなり例へば

I see a dog running there with something white in his
mouth. What can that be?

あそこに犬が何か白い物を口に咬へて走て居るのが見
へる何しやろうか

Look! A mother-dog is running over there with her
young ones in her mouth.

チヨイト(御覽なさいの意)向ふに母犬が自分の子を咬へ
て走て居ます

I looked but saw nothing.

觀ましたが見へませなんだ

の如し而して何々を觀るなど object の來る場合には必ず
"at" なる前置詞を用ふるを忘る可からず "see" は此必要
なし

Please look at my watch. Is this correct?

私の時計を見て下さい此れで善いですか

He looked at me but said nothing.

彼は私を見ましたが何とも言ひませなんだ

の如し

16 "cheap" は安價と云ふ意にして價が安いと云ふ場合の安
いは "low" なり "dear" は高價 "high" は高いなる意を有する
と下の如し混同すべからず

This cap is dear. 此帽子は高價です

That hat is cheap. あの帽子は安いです
 The price of this cap is high. 此帽子の價は高い
 The price of that hat is low. あの帽子の價は安い
 の如し

17 "of course" とは無論、勿論など同意の語なり下の如く
 用ひらる

Of course, not.

無論そうじゃない

Of course all expenses incurred will be defrayed by us.

無論かゝつた費用は皆私共から出します

It is a matter of course.

其は無論の事じゃ

As a matter of course, the market will be easier next
 spring.

無論來年の春には景氣が直はるさ

の如し

18 "neither.....nor" は云々でも無く又云々でも無しとの意
 を表はすなり下を見よ

It was neither I nor he that did it.

其をしましたのは私でもなければ彼の人でも有りませぬ

Hereafter I will neither lend nor borrow.

これから私は貸しもしねば借りもしませぬ

He can neither read nor write English.

彼は英語を読む事も書く事も出来ませぬ

の如し "neither" は大概 "nor" と共に用ひらるゝものなれ
 ども又此 "nor" 無しに使用さるゝともあり此は以下の如き
 場合なり

Neither of these hats is yours.

此帽子はどちらも君のではない

Neither of these houses belongs to Mr. Ishizawa now.

此家はどちらも今では石澤さんの物では有りませぬ

Does neither of them suit you?

此はどちらも御氣に入りませぬか

の如し此 "neither nor" と同じき言ひ方他に一つあり

"either.....or" 之れなり此は下の如く用ひらる

Do you study either English or German?

君は英語か獨乙語かどちらか勉強して居なさいませぬか

Send these things either to-morrow or the day after.

此品は明日か明後日送て下さい

You can either take a jinriki or walk.

人力車に乗るゝも歩く事も出来ます

Make it either round or square.

丸か四角かにして下さい

の如し此も亦 "or" 無しに用ひらるゝと下の如し

Will either of them do?

どちらでも宜しいか

No, neither will do.

いえどちらもいけない

Is either of these hats yours?

此帽子はどちらかあなたのですか

No, neither is mine.

いえどちらも私では有りませぬ

Either will do; hand me one please.

どちらでも宜しから一つ渡して下さい

以上の如く "neither" には "nor," "either" には "or" を併用す
 可きを規則とすれども又下の如き變例あり注意すべし

Nor I either.

私かてそうしやない
の如し此“either”は例へは又下の如くにも用ひらる

You can't do it either.

君かて出来ぬしやないか

I don't like it either.

私だつて嫌ひです

即ち日本語の何々かて若くは何々だつてなとに當るなり

19 此“so”は“so.....as”の“so”なり下の例を見よ

This is not so good as that.

此は其れの様に善くは有りませぬ

This is not so dear as that.

此は其れの様に高價では有りませぬ

The moon is not so large as the sun is, and it does not shine of its own light.

月は太陽の様に大きくはないさうして自分の光りで光るのではない

以上の如く so.....as は比較の場合に用ひらるゝものにして本實例の會語の“so handsome”及び“so good”は“so handsome as the one you saw just now”と云ふか如き意に用ひられたるものにして此“as”より以下の句が省略され居るなり“so good”も亦然り斯の如き“as”を省略するとは英語に於て數々見るところのものなり下の如し

So windy a day (as this is) is not suitable for trip.

こんな風の有る日は旅行には不適當しや

の如し此種の省略法の詳細は英語の誤り第六十ページにあり又爰に注意す可きは“so.....as”は not, neither 其他の打消し文に用ひらるゝものにして打消しにあらざる場合及び問の場合などには宜しく“as.....as”を用ふ可きことこれなり下の例を見よ

Is an apple as good as a pear.

林檎は梨の様にうまいか

Yes, it is as good as a pear.

はい梨の様にうまく有ります

No, it is not so good as a pear.

いえ梨の様にうまくは有りませぬ

の如し

20 “expensive”と“dear”とを混す可からず此は金が澤山かゝると云ふ意にして直段が高いとの意にあらず

21 “should like to”は何々仕度いの“仕度い”に相當する語なり例へは

I should like to study German.

私は獨乙語を勉強したい

I should like to have a look at your watches. Are they all from America?

君の時計を一寸見度いが皆米國から來たのですか

Should you like to have them wrapped up in paper.

紙に包みませうか

の如し

22 “take”は此場合には殆んど買ふと云ふ意を有す尙ほ下の例を見よ

I will take this if you would sell it at 5 yen.

五圓に賣るなら此れをもらいます

I will take either this or that if it is to my liking.

私の氣に入れは此れかあれかにしませう

の如し而して“I will take this”と“I take this”との間に如何なる差異ありやと言ふに“will”の有る方は此を買ひ度いのですと云ふ意を表はす迄なれども“will”の無き方は此を買ふのですと確然極めて言ふ意なり英語にては随分直説法

現在 (Indicative present) にて確然と極めて言ふ場合には未來の事に関するも亦之れを用ふるなり例へば

Duncan comes to-night.

ダンカンは今夜來るんです

I go to Arima this summer.

今年の夏は有馬へ行くんです

の如し

23 "in particular" は "別に" と云ふ日本語に相當する一の成句にして "particular" とは此れなら此れあれならあれと特定し居る意にて例へば

I have nothing in particular to say to you.

私はあなたに別に此れと言ふて申上げることはございませぬ

She is very particular in dress.

あの女は着物をあーしやのこうしやのと言ひます

I make no particular use of this box.

此箱は別に此れと云ふ用途にも充てゝ居りませんので

の如し

9.

C. Now let me know² what³ I owe³ you.

D. Thank you, Sir. Altogether⁴ it comes⁵ to forty three yen. Excuse me⁶! Here is the bill.⁷

C. Are you not mistaken?

D. No, the account is right.⁸ You may reckon² yourself.

C. Here are five ten yen notes¹⁰ which make¹¹ fifty yen. You are to¹² give me seven yen.

D. Here they are, Sir.

C. Send these things immediately.¹³

D. Yes, Sir. You shall¹⁴ have them within¹⁵ a quarter¹⁶ of an hour.

C. Don't disappoint me.¹⁷

D. You may depend upon¹⁸ my word.

㊦ さ一何程上げたら宜敷いか。難有ふございます。總計で四十三圓に成ります。御免下さい。一勘定書を。間違ふては居ませぬか。いゝに勘定は其通りです。どうか御自身で御勘定を願ひます。さ一拾圓札が五枚此で五十圓になります。七圓およこしなさい。へーさよなら。直ぐ此を送り届けて下さい。かしこまりました。十五分立たぬ間に御届け申します。屹度ですよ。大丈夫です。

㊦ 此は客が勘定を聞て金を拂ふ場合を豫想しての會話なり

1 "let me know" とは言ふて呉れ又は知らして呉れなどの意なり例へば

Please let me know how much I ought to pay him.

どうぞ何程彼れに拂ふて善いか言ふて下さい

When you reach Kobe, let me know immediately whether the market is full of silk.

君神戸へ着いたら絹は市場に澤山有るか知らせて呉れ

玉へ

の如し又“let you know”と云へは知らして上げませう云ふて上げませうなどの意となるなり

2 “what”と言はずして“how much”と云ふ語をも得可し同意味なり

3 “owe”なる働詞は“to be bound to pay”と云ふ語にして其發音の如く支拂義務を負ふて居ると云ふ意なり下の如く用ひらる。

I owe you 100 yen.

僕は君に百圓上げねばなりません

He owes me a balance of 100 yen.

差引彼は私に百圓呉れねばならぬのしや

の如し此語亦

I owe you my best thanks.

誠に難有ふでございます

の如く用ひらるゝとあり此場合には金を支拂ふ意味は更になきなり

4 “Altogether”は總計と云ふ意なり又“in all”と言ふも善し此も總計の意なり

It comes in all to forty three yen.

總計四拾參圓に成ります

の如し又單に下の如くにも言ふとあり

It all comes to forty three yen.

譯は上と同じ

又少しく事柄は異なるれども“lot”なる語あり此は“a separate portion”即ち分離されたる一部分と云ふ意にして其店全体の商品中より自己が賣買せんとする一部分を分離して見たる言ひ方なり下の如くに用ひらる

How much for the lot?

此れ丈け皆で何程ですか

It is forty three yen for the whole lot.

其れ丈け全体で四拾參圓です

の如し

5 “come”は“成ります”と云ふに相當す又“to amount”なる働詞を用ふるも可なり同意なり

How much does it amount to?

何程に成りますか

How much does it come to?

譯は全上

It comes in all to 43 yen.

總計四拾參圓に成ります

It all amounts to 43 yen.

譯は全上

の如し

6 “Excuse me”は御免、失敬、失禮なと言ふ日本語に相當す此は宥免を乞ふに用ひらる例へは人の前を通はる時或は人より前さへ歩む時などに言ふもの之れなり

Excuse me.

失敬します

Excuse me for a little while as I am very busy now.

今大變忙がしいですから一寸失敬します

又此“Excuse me”に善く似たる言ひ方あり下の如し

Pardon me.

御免して下さい

Pardon me, but is this the way to the post office.

失禮ですが此は郵便局へ行く道ですか

の如し

7 “bill”は勘定書を意味す又下の如く言ふも可なり

Here is your account.

へ一勘定書を
の如し“bill”は通常“pay”する“collect”するなを言はる下の
如し

When will you pay the bill?

何時此勘定を御拂ひ下さいますか

I will pay you after I have collected my bills.

私の掛けを集めましてからあなたに御拂ひ致します
以上は勘定書を拂ひ又は集めるの意にあらざる勘定書に記載
の金を拂ひ又は集める意なり此“bill”なる語は又“Bill of ex-
change”即ち爲替手形“Dishonored bill”即ち不渡手形或は
“Bill of bottomry”即ち船底質(日本商法に所謂冒險貸借)證
書等の如く手形證書等の意にも亦用ひらるゝなり

8 “right”の代はりに又“correct”と言ふも可なり“right”の
反對は wrong 即ち間違ひ“correct”の反對は“incorrect”即ち
不正なり間違と云ふに同し

9 “You may reckon yourself”の代はりに又下の如く云ふも
可なり

Please reckon yourself.

You may cast it up yourself.

上述二々の言ひ方何れに従ふも善し“cast up”は“reckon”
と同意なり

10 “note”とは“a paper acknowledging a debt and promis-
ing payment”即ち負債を承認し支拂を約する證書を云ふも
のにして“bank-note”なを言ふ場合のnote之れなり紙幣には
“Promises to pay the bearer on demand 10 yen in gold”即
ち“此證書所持の人には請求次第金にて拾圓支拂可申候也”
等の如き文句ありて拾圓の支拂義務を承認し且つ之れか支
拂を約するものなれば之れをnoteとは云ふなり

11 “make”は“成す”と云ふ意なり英語にては例へば下に示

すが如き日本語にては“成る”と云ふ語を用ふる場合に使用
するなり

Seven days make a week.

七日は一週間に成る

This will make you a very good coat.

此は上等の上衣に成ります

等の如し

12 “are to”の如き言ひ方頗る多し此“to be”なる働詞と“to
.....”なる infinitive 即ち不定法と結合してなす所の句は頗
る日本語の“のです”に相當す下の例を見よ

Where am I to sit?

何所へ坐はるのですか

You are to sit here.

君は此所へ坐はるのですよ

Am I to go to Kobe to-morrow?

私は明日は神戸へ行くのですか

The new boy is to be put into the third year class.

新入學の生徒は三年級に編入さるゝので有ります

等の如く豫め他の人が此はこうする彼はあ一するとちやん
と定め居る場合に其定められたる事柄を問ふに用ひらるゝ
なり

13 “immediately”は“直ぐ様”の意なり又“at once”“right
away”“right off”なを言ふ何れも同意なり

14 “You shall”は君は必ず云々する様に成ると云ふ意にし
て發言者(speaker)が固たき決心を有するを以て必ず you と
云はれ居る人が其通りになるを意味す例へば Speaker が “I
will give you a handsome watch to-morrow” と云ふ決心或
は又 “If you don't obey me, I will punish you severely.” と
云ふか如き決心を有し居るが故に you と云はれ居る人は明

日と成るか又は不柔順なる場合には必ず時計を貰い若くは罰せらるゝこととなるなり善い事でも悪い事でも皆此意にて“shall”を用ふるなり即ち下の如く言ひ換ふるを得るなり

You shall have a handsome watch to-morrow.

君は昨日は綺麗な時計が貰へますぞ (私がやらうとの意)

If you don't obey me, you shall be punished severely.

私の言ふ事を聞かぬとひどく罰せられるぞ (私が罰するぞの意)

上述の如く然り故に本會話の“You shall have them within a quarter of an hour.”は“I will send them to you within a quarter of an hour.”と云ふ決心を speaker が有し居るを示すなり又第三人稱にも“shall”を用ふるにあり下を見よ

Omatsu shall go to market this afternoon.

今日午後お松を買物にやります

Chokichi shall guide you to the depot.

長吉に停車場へあなたを御案内致させます

Any boy who learns this lesson first, shall get this watch.

誰れでも一番先きに此課業を覚へた者には此時計を上げます

の如し即ち第一例は“I will send Omatsu to market this afternoon.”第二例は“I will make Chokichi guide you to the depot.”第三例は“I will give this watch to any boy who learns this lesson first.”なる決心を有し居ることを表はすなり又

You shall do this first.

此を先きになさい

You shall not disobey your teacher.

君の先生の言はれた事に背いてはなりません

You shall never do so again.

決して再びそんな事をなさるな
の如く第二人稱に“shall”を用ひて命令の意を表はすにあり

14 時を述ぶるに當り“within”と“in”とを混す可からず“within”は“以内”の意にして“in”は“經て”の意なり下の例を見よ

We shall reach Kobe within an hour.

一時間以内に神戸へ着きます

I shall finish my composition within an hour or two.

一時間か二時間經たぬ内に作文をしてしまいます

The flowers will be out in a few days.

二三日したら花が咲きます

The up train will start in about ten minutes.

上り列車は十分程しましたら出ます

の如し又“by”なる語あり此は“迄に”の意なり下を見よ

I will pay this bill by the end of this month.

此勘定は今月の末迄に拂ひます

Never fail to send me the catalogue by next Sunday.

屹度次の日曜日迄に目錄を送て下さい

の如し又“toward”なる語を用ふるにあり例へば

I will send them to you toward the end of this month.

今月の末頃に御送り申しませう

の如し“toward”は“about”の意なり

16 時或は距離などを言ふに當り英語にては此“quarter”なる語を用ふるに頗る多し此は四分の一と云ふ意にして下の如く用ひらる

a quarter of an hour 十五分

a quarter past one 一時十五分過ぎ

a quarter to two 一時四十五分過ぎ或は二時十五分前

a quarter of a mile 一まいるの四分の一

three quarters of a mile 一まいるの四分の三

a mile and a quarter 一まいると其四分の一

a mile and three quarters 一まいると其四分の三

の如し但し“two quarters”とは云はず此場合には“a half”と云ふなり例へば

a mile and a half 一まいると其半分

an hour and a half 一時間と其半分

の如し又“four quarters”即ち四分の四などは決して言はず此は別に説明を要せずして明なる可し故に實際用ひらるゝ所のものは“a quarter”及び“three quarters”の二つのみなりとす

17 “Don't disappoint me.”は又“Don't break your word.”
“Don't break your promise.”など言ふ皆同意なり

18 “depend”と言はずして“rely”と云ふをも得べし即ち
“you may rely upon my promise”の如し此も同意なり買物の話し意外に長くなりたり此位にて筆を止むることとせん

10.

A. Do you give lessons¹ in English?

B. Yes, I am willing² to give lessons. How many lessons a³ week do you wish⁴ sir?

A. I should like at least⁵ three⁶ every week.

B. Do you wish⁴ them in⁷ the morning or in the afternoon?

A. That is indifferent⁸ to me.

B. So much the better,⁹ for my time is all taken up¹⁰ in the morning.

A. Is the whole¹¹ afternoon at your disposal?¹²

B. From one¹³ to four I am free.¹⁴

A. That hours would suit¹⁵ me very well. I should like to come two hours for¹⁶ three days a week.

B. Which¹⁷ days would suit you best?

A. Much¹⁹ the¹⁸ same to me, sir.

B. In that case,²⁰ let us say²¹ Mondays, Wednesdays and Fridays. I prefer²² to have Saturdays free for²³ recreation.²⁴

A. What are your terms?²⁵

B. A dollar an hour, payment to be²⁶ made monthly.²⁷

A. What books must I bring?²⁸

B. I use Nesfield's grammar and as²⁹ a reading-book I take³⁰ Swinton's forth reader.

A. I happen³¹ to have both of these books and shall bring them. They tell me³² you are punctuality³³ itself.³⁴

B. You flatter³⁵ me too much,³⁶ sir. I am

sure³⁷ you will be a diligent pupil.

A. I shall do my best.³⁸ For³⁹ the present,
Goodbye.

B. Good-bye, sir. Until⁴⁰ Monday at one
o'clock.

⑤ あなたは英語を御教へなさいませうか。はい左様です喜で御教へ申します一週間幾度ですか。少なくとも三度願ひ度うございませう。午前ですか午後ですか。どちらでも構ひませぬ。それなれば結構です私は午前は皆悶へて居りますから。午後は皆御明きですか。一時から四時迄明いて居ります。其時間は私には大變都合が善ふございませう一週間に三度二時間づゝ願ひたいものです。どの日が一番御都合が宜しふございませうか。どの日も同じ事です。そんなら水火金では如何ですか土曜は休みに願ひ度ふございませう。御極まりは如何程でございませうか。一時間一圓で毎月拂です。書物は何を持って参りませうか。文典は子スフィールドで讀み物はスウイントンの四の讀本です。丁度私は二冊共持合はせて居りますから持って参りませう。あなたは大層時間を堅く御守りに成るそうでございませう。そう褒められては困りますあなたは屹度御勉強家でございませう。一生懸命にやつて見ませうまー今日は御暇申します。さよなら又月曜日の一時に御目

に懸りませう

⑥ 此は英語の教授を外國人の許へ頼みに行く場合を豫想しての會話なり

1 “to give lessons” とは “to teach” と云ふと同一なり但し “teach” を用ふる場合には例へば “teach English” と云へども “give lessons” の場合には本會話の實例の如く “in” を用ひ “give lesson in English” と云ふなり其他 “mathemstics” にても “history” にても何でも此通りなり嘗て大阪の或る英學教師が自宅の入口の所に黒看板に金字にて “English Teaching” と掲げ居るを見たり英語教授の意なる可し此は宜しく “Lessons in English given” の如く書くが至當ならん看板などには現在分詞即ち ing の形を用ひず一般に過去分詞を用ふるなり例へば西洋料理屋の看板などには “English Spoken” 即ち “英語を話し申候” とあるか如き又 “Orders Promptly Executed” 即ち “御注文は早速執行致す可く候” と云ふか如き又口入屋が “Employes of All Kinds Supplied on Application” 即ち “諸雇人御申込次第早速御間に合せ可申候” と云ふか如き傘屋が “All Kinds of Repairs Undertaken” 即ち “萬修覆仕候” と云ふか如き牧學に違わらず此は皆 Passive の意なり

2 “willing” は “having the will inclined to a thing” 即ち “desirous” の意にして願はしき意若くは好ましき意を表す語にして常に to 形の働詞即ち不定法の働詞と共に用ひらる

I am willing to do so.

喜んでそう致します

の如し又 “willingly” なる語もあり此は例へば

Will you take a glass of wine with me? I thank
you.—Willingly.

私と一所に葡萄酒を一杯やらうしや有りませぬか 難有

う喜んで頂きます

の如く用ひらる此も亦願はしき意好む意などを表はすなり
又 Most willingly. の如く “most” を付けて意を強くすることあり

3 此 “a” は “per” 即ち “毎に” の意なり例へば

Once a yard. 一年に一度づゝ

Two or three times a day. 一日に二三度づゝ

Sixty sen a year. 一ヤル六十錢づゝ

の如くに用ひらるゝなり

4 “wish” は “desire” 即ち願ふと云ふ意なれども例へば

I wish you to explain me the meaning of this sentence.

此文の意味を説明して下さい

の如き語法を上長の人に用ふ可からず此場合には一の命令となり “I command you to explain me ...” の意となるなり上長の人に對しては宜しく本書の始めの方に述べたる通り Will (又は would) you please explain me the meaning of this sentence? 又は Would you be so kind as to explain me the meaning of this sentence? 等を用ふ可きなり但し “wish” を用ふるも例へば I wish you would kindly explain me the meaning of this sentence. の如く言ふは頗る鄭重なる語法なり詳しくは本叢書第一編英語の誤り 114—116 ページを見よ

5 “at least” は “少なくとも” “免に角” などの意に用ひらる例へば

It will cost you at least 100 yen or so to have your garden sodded...

あなたの御庭に芝を敷かせるのには少くとも百圓程かゝりませう

At least I think so.

免に角そう思います

At least that is what he said.

免に角其れ丈は彼の言ふたことじや

の如し此 “at least” と “in the least” とは似て非なるものなれば注意せざる可からず “in the least” は “少しも” の意にして “少なくとも” の意にあらず従て “in the least” の方は其固有の性質として “not” を含める文に用ひらるゝなり

Not in the least.

どう致しまして (not at all に同じ)

I was not troubled in the least.

少しも困難は致しませなんだ (I was not troubled at all. と同じ)

の如し注意すべし

6 此 “three” は三度の意なり英語にては例へば

The meeting begins at six o'clock and closes at nine.

六時に開會して九時に閉會する

I sold my old watch for six yen and bought a new one for nine.

私は古い時計を六圓に賣て新しいのを九圓で買ふた

How many bottles of beer did you drink last evening?

I drank three.

君は昨晚何本ビールを飲だか 私は三本飲みました

の如く始めに six o'clock, six yen, how many bottles など言へば後には nine o'clock, nine yen, three bottles など言はず上例の如く o'clock, yen, bottles 等を省略するなり英語に於ける省略は單に此れのみならず上例第一及び第二にも見ゆる通り主辭(subject)をも尙ほ省略するなり之れ或は “The meeting begins at six o'clock and it closes at nine o'clock. 或は I sold my old watch for six yen and I bought a new

one for nine yen. などの如く言ふは頗る inelegant (即ち不体裁)なるを以てなり然らば如何なる場合と雖とも始めに述べたる語は盡く省畧して差閤なきやと云ふに然らす此れには一の制限あり即ち同一 mood 同一 tense にして同一 construction なる場合に限るものとす即ち上例に付て言へば

The meeting begins at six o'clock.

The meeting closes at nine o'clock.

(以上両方共 mood は Indicative にして tense は Present にして同一 construction なり)

I sold my old watch for six yen.

I bought a new one for nine yen.

(以上も亦両方共 Indicative mood にして Past tense なり而して其 construction は同一なり)

の如きものに限るなり左れと假とひ同一 mood 同一 tense にして同一 construction のものと雖とも contrast を言ひ表はす場合なれば矢張り subject を操り返へすなり

He is poor, but he is contented.

彼は貧であるけれども満足して居る

He is not rich, but he is respectable.

彼は富では居らぬが尊敬す可き人で有る

Though he is poor, he is contented.

第一例と同意なり

Though he is not rich, he is respectable.

第二例と同意なり

の如し爰に於て讀者諸君は了解されたるならん例へば

Rank may confer influence.

地位なるものは勢力を與へるかも知れぬ

Rank will not necessarily produce virtue.

地位なるものは必ずしも徳を生ずるものではない
の如き二ツの思想を一ツの文に綴るに當ては先づ第一に一は Potential mood にして一は Indicative mood なり而して互に相反對の思想なるを以て決して第二の文の主辭を省畧することを得ざることを故に本例は下の如くにして互に接合するを宜しとす

Rank may confer influence, but it will not necessarily produce virtue.

或は Though rank may confer influence, it will not necessarily produce virtue.

の如し又主働詞の如きものにては英語にては省畧することあるなり此も上述せし所と同一なり下の例を見よ

The flowers have lost their fragrance for me; the shops their attractiveness; the streets their brightness.

私には花も香を失ひ店舗も其注目を惹く美麗を失ひ町も明りが消へた様に思はれた

の如く何れも The shops have lost their attractiveness; the streets have lost their brightness. と言へば have lost が耳に立ちて不体裁なるを以て斯く略するなり

7 朝晝晩夜などの如き日の部分を述ふるには皆 "in the" を用ゆ in the morning, in the afternoon, in the evening の如し但し noon は必ず at noon と言ふ可く night は in the night とも言ひ at night とも言ふなり又 by night とも言ふ

The sun rises in the morning and sets in the evening.

太陽は朝出て晩に入る

At noon the sun shines most brightly.

正午には太陽が一番きつく輝く

He is seldom in in the afternoon.

彼は午後にはめつたに内に居らぬ

The owl sleeps during the day and flies about by night in search of food.

ふくろは晝間は寝て夜になれば食物を探がしに飛びまわる

The fox sleeps in his den by day and when night comes goes slyly to the farm yard.

狐は日中には穴の中で寝て居て夜が来るとたんぼへそつと出て来る

I started early in the morning and arrived late at night.

私は朝早く出立しまして夜遅く着きました

の如し又序でなれば一寸一言せんに日本語にては何月に何日に何時になと言ひて等しく皆“に”なる語を用ふれども英語にては然らず日なれば“on”時若くは分なれば“at”其他は“in”を用ふるなり此區別を混すべからず例へば

I was born in the second year of Meiji.

私は明治二年に生れました

The Tosamaru will be in on the fifth this month.

土佐丸は今月の五日に入港する

I get up at five o'clock and go to bed at ten.

私は五時に起きて十時に寝ます

の如し

8 “indifferent”は“not making a difference”の意にして甲となるも乙となるも別に違いとは成らぬ即ち構まはぬの意なり例へば

It is indifferent to me whether you go or not.

君が行くも行かずとも私には別に何とも有りませぬ

の如し Whether you go or not makes no difference to me.

と云ふと同一なり此語又

The sugar he has is of a very indifferent.

彼の店の砂糖は善くもなければ悪くもない
の如く用ひらる此場合の“indifferent”は“neither particularly good nor very bad”或は“passable”の意なり

9 “So much the better”は“そうなれば尙は善るしい”若くは“尙は結構です”の意なり此反對は“So much the worse”と言ふ此は“そうなれば尙は悪い若くは困まる”の意なり

10 “take up”は“occupy”即ち満たすの意なり又

I think there is no vacant rooms in the upstairs because foreigners take up more rooms than Japanese.

外国人は日本人よりも多く部屋を占有しますから二階には空き間がないと思ひます

の如くにも用ひらる皆“満す”なる意味より來りたる用法なり

11 “whole”は“全体”の意なり“the whole afternoon”は午後は全体(まるで)の意なり

There is no boys in the whole school that can sing English songs.

學校中に英語の唱歌を詠ふ迄の出来る生徒は一人もない

の如くに用ひらるゝさあり又

A cormorant swallows anything whole.

鵜は何でも丸くちで呑み込みます

の如くにも用ひらるゝさあり又“中”なる日本語は“all”を以て譯するとも得べし例へば

He has traveled over pretty much all the world.

彼は大てい世界中を旅行しました

I shall be busy all next month.

來月中は忙がしい

Police-boxes have been built in pretty much all Osaka.

大い大阪中に突番所が出来ました
There wasn't a man in all the village that has ever
seen a tiger.

虎を見た者は其村中に一人もなかつた
の如し

12 "disposal"とは處置の意なり以下に其類例を示さん

These are all my funds at disposal.

此は私の資金で如何に處置してもかまわぬ分有る

All I possess is at your disposal.

私の持つ居る物は皆君が随意に處分して呉れ玉へ

Have the goodness to hold the proceeds of the ship-
ments made to you at the disposal of Mr. S.

あなたの所へ積送りました物品の賣上金はあなたの方
で御所持下されてS氏の處分に從て下さい

の如し故に本實例の "Is the whole afternoon at your dis-
posal?"は午後時間は皆君が随意にどう處置してもかまわ
ぬのか即ち寝やうと遊ばうと如何しても構はぬのかの意な
りと知る可し

13 英語に於ては o'clock を略するに頗る多し本例の one 及び
four も亦此類にして one o'clock, four o'clock の意なり又鉄
道に於ては例へは一時三十分を half past one と云ふ代はり
に one thirty. 二時十七分を two seventeen. など云ふ

The last train for Kyoto starts at ten forty-five.

京都行の終列車は十時四十分に出ます

の如し但し此は鉄道のみに限る言ひ方なりと知るべし

14 "free"とは自由の意にして用事のなきを言ふ例へは

I have three free hours in the afternoon.

私は午後には三時間明きが有ります

の如くにも用ひらる又組立の通常の順序に従ひ

I am free from one to four.

と云ふと本例會話の如く "From one to four" を先きへ置く
との間に如何なる差異あるやと云ふに "I am free" を先き
に云ふ方は唯だ "私は一時から四時迄に暇です" と云ふに過
ぎされども "From one to four" を先きに言へば "一時から四
時迄は暇で有る" と云ふ意となり其他の時間は用事が有るな
る意味を含むなり又 "暇" と云ふとを "at leisure" と云ふ

I am at leisure in the evening.

私は晩は暇で有ります

の如くに云ふなり又 "unoccupied" と云ふも可なり例へば

I am unoccupied on Tuesdays and Thursdays from three
to four,

私は火曜日と木曜日には三時から四時迄暇で有ります
の如し序でに一言せん上述の例に於て Tuesdays 又は Thurs-
days など複數となしあるは何れの週間の火曜日及び木曜日
も皆暇なるが故なり又月の名及び週日の名は皆 capital letter
にて書くとも是れによりて知るべし

15 "suit" は此場合には "氣に入る" の意にあらす "都合が善
い" の意なり

What hours suit you best?

どの時間が一番あなたに都合が宜しいか

の如し又 "都合が善い" と云ふとは "convenient" と "agreeable"
とも云ふ例へは

On what days can you come? On the days that will
be most agreeable to you.

いつ来られますか あなたに一番都合の善い日に来ませ
う

の如し但し "convenient" を用ふる場合には "convenient for

you"とす可し

16 此 "for" は "間" の意なり例へば

I have been ill for a week.

私は病氣に成てから今日で一週間になります

It had rained for several days and the streets were very muddy.

数日の間雨が降りまして町は大變泥だらけでしたの如くに用ひらるゝなり

17 "which" 日本語に於ては二つの物に付て問ふ場合には "どちら" と言ひ二つ以上の場合には "どの" と言ふの別あれども英語にては孰れの場合に於ても "which" を用ふるなり例へば

Which of these two caps is yours?

此二つの帽子の中どちらが君のですか

Which of these three caps is yours?

此三つの帽子の中どれが君のですか

の如し斯の如く二つ以上の場合に "どの" なる語を用ふるが故に英語の "what" を以て此場合に充てんとするものあれども此は誤りなり "what" は全くどれか分からぬ時に用ふる語にして "which" は若干の物が分り居る場合に其中のどれなるかを問ふに用ひらるゝなり例へば

What house is the oldest?

どの家が一番古いか (此は町が分かり居らざる場合なり)

Which house is the oldest?

どの家が一番古いか (此は町が分かり居る場合なり)

の差異の如し

18 "same" なる語には常に "the" なる冠詞を付するなり例へば

He is the same blind man that we saw in the depot

yesterday.

彼は御互ひが昨日停車場で見たのと同じ盲人で有ります
You wear the same kind of *hori* as you father does.

君は御父さんの着て居なさるのと同じたちの羽織を着て居なさる

He bought a new bicycle last Sunday and sold the same the next day.

彼は前の日曜に新しい自転車を買ふて翌日其れを賣つたの如くに用ひらるゝなり日本語にては "何々と同じ" と言ふを以て "This is the same kind of plant *with* that." など言ひ度きが如きも然らず必ず *as* を用ふ可し注意すべきことなり

19 此 "much" は "the same to me" なる句を強くせんが爲めに用ひられたるなり例へば

Give me leave to cut you another piece. Would you rather not? Much rather not, I am much obliged to you.

御免を蒙りましてもう一切れ切つて御上げ申ませうもういけませんのですか 有がさうとてもいけませんからま一其儘に

の如し上例の "much" は "rather not" を強くせんが爲めに用ひられ居るなり又 "the same" よりも一層強き一の成句あり "one and the same" 之れなり例へば

All these different proverbs mean one and the same thing.

此諺はどれも皆其意味は一つです

の如し

20 "In that case" は "then" と同意味なり又 "If that is the case" なる言ひ方もあり皆同一なり例へば

In that case, let us appoint the day for it.

そんなら其日を極めやうしやないか

If that is the case, I think I had better begin at once.

そう云ふ譯なら私は直ぐ始めたが善からうと思ひます

の如し

21 "let us say....." は相談などの場合に用ふる語にして“云々にするとしやうしやないか”の意なり例へば

What book shall I bring next week? Any book you like best. Well! then let us say Swinton's 4th reader.

來週はどんな本を持って來ませうか そんな本でも宜しい
あなたの一番御好きなのを さーそんならスウィントンの
四の讀本としやうしや有りませぬか

の如し又例へば相談の場合などに

What do you say to that?

そうしては如何ですか

What do you say about it?

同上

など言ふなり此等の場合の“say”は“think”と同意なり即ち
“What do you think of it?”と云ふに異ならず

22 “prefer”は“擇む”と云ふ意にして“云々の方に仕度い”の
意なり“to esteem above another”即ち他の方より優れて或
る物に重きを置くの意なり

Which do you prefer, tea or coffee?

I prefer tea to coffee.

君は茶か珈琲かどちらが善しいか

珈琲よりも茶の方が善しい

の如し又日本語にては“何々よりも何々が善い”と云ふを以
て“prefer”を用ふる場合にも尙ほ“than”を用ふるか如き生徒
あれども此場合には上例の如く“to”を用ふることを忘る可

からず但し本會話實例の“I prefer to have.....”の“to”は
“to have”なる不定法の“to”にして持つことをの意なり“よろ
む”の意にあらず不定法は斯くの如く名詞と同一效用をな
すものにして subject にも object にも用ひらるゝなり例へば

To learn is difficult for some people.

覺へると云ふ事は或る人には六つヶ敷く有る

To disobey parents is sinful.

両親に従はぬ事は罪で有る

To get up with the sun, and run about in the fresh
morning air is good for health.

太陽と共に起きて新鮮なる朝の空氣の中を走り廻はる
事は健康に善く有る

の如し以上は不定法が subject として用ひられたる場合なり
object として用ひらるゝ場合は例へば下の如し

I like to smoke.

私は喫煙する事を好む

I like to swim on a hot summer day.

私は暑い夏の日に泳ぐ事を好む

I want to buy a bicycle that would last several years.

私は何年も持つ自轉車を求め度い

の如し

23 此場合の“for”は“爲めに”の意なり例へば

He died for his country.

彼は國の爲めに死んだ

The doctor recommended me to take a cold bath every
day for my health.

養生の爲に毎日冷水浴をせよと醫者が私に勧めました
の如くに用ひらるゝなり

24 “recreation”とは勞れを休める事と言ふ例へば

We have a quarter of an hour's recreation at noon.

私等は正午に十五分間の休みが有ります

の如くにも用ひらるゝなり

25 "terms"とは約束、条件等の意を有する語にして複数の形にて使用せらる例へば

I hope you will put me on the best terms.

どうか私に都合の善い条件にして頂き度い

We have sold the sugar upon terms previously agreed upon.

前きに約束した条件で其砂糖を賣つた

We are open to make terms with you.

何時にても御約束に應じます

の如し又單数の形にて用ひらるゝ事あり言葉又期限などの意なり

The technical term for this is "Gastropoda."

此學術語は口足族で有ります

The lease was granted for the term of seven years.

借地は七年の期限間承諾された

等の如し故に本會話の "What are your terms?" は月謝は如何程かと云ふ意に同じ

26 此 "to be made monthly" の前に "is" の有るか如くに解す可し

27 "monthly" は毎月又は月々の意なり毎日即ち一日毎にの意なれば daily 一週間なれば weekly 一年なれば annually など言ふなり皆同様に用ひらる

28 "bring" なる語又 "連れて来る" なる意にも用ひらる例へば

Why didn't you bring your dog with you?

何故君は君の犬を一所に連れて来なんだか

Bring that child to me next time you come to my home.

次ぎの時君が僕の宅へ來られた時其子を私の所へ連れて御出でなさい

の如し日本語にては物なれば持つて來る人動物等なれば連れて來ると云ふ區別あれども英語にては皆 "bring" を用ふるなり此 "as" は "として" の意なり例へば

He gave me these things as a souvenir.

彼は土産として此等の物品を私に呉れた

I am working here in the Osaka Chugakko as a teacher of the English language.

私は英語の教師として此大阪中學校に働いて居ます

の如くに用ひらるゝもの之れなり

30 此 "take" は "to choose" 即ち "選ぶ" の意なり前きに買物の會話の際にありたる "No, I take this" の "take" に同じ "云々にする" と云ふ日本語に同じ

Which will you take, the red or the black one?

赤いのと黒いのとどちらになさいますか

As a translation exercise I should like to take Swinton's English Literature.

譯解の練習にはスウィントンの英文學に仕て頂き度いものです

の如し

31 "happen" とは "偶々そう成て居る" の意なり例へば

I will pay the jinrikishaman, if you happen to have no money with you.

君に金の持合せがないのなら僕が車夫に拂ひませう

There happened to be drinking in the next room one of my classmates.

偶々僕の同級生の一人が隣の室で飲んで居た

Ishizawa, a friend of mine happened to be walking in the park,

偶々僕の友人の石澤が公園を歩ひて居たの如く用ひらるゝなり

- 33 “They tell me” は又 “they say” とも言ふ “I hear” などと同一なり “云々しやそうですな” の意なり此場合の “they” は誰れ々と極めて人を指すにあらず唯だ “人が言ふて居る” と云ふ意味を表はすに過ぎざるなり

They say that there will soon be a railroad from Toyama to Naoyezu.

富山から直江津への鉄道が直ぐ出来るそうですな

They tell me that Mr. Ishizawa is going to marry.

石澤さんは今度結婚なさるそうですな

You don't like to smoke, I hear.

あなたは喫煙は御嫌ひしやそうですな

I was told that you went to Tokyo last week. Is that true?

君は前週東京へ御出ででしたそうですが眞實ですかの如し英語にては所爲をなす人を言はずして唯所爲のみを云ふ場合には此 “they” を用ふるなり例へば

Do they make potteries here?

此所で焼物をこしらへるのか

Now-a-days they don't ride in a kago.

現今では駕籠に乗りませぬ

They export a great deal of coal every year.

毎年澤山石炭を輸出します

Why do they not establish a girl's school here?

何故此地に女學校をこしらえぬのですか

の如し

- 33 “punctual” とは時間を違へぬ事を云ふ例へは
Be punctual.

時を違へるな

He is punctual in attending school.

彼は學校へ出席するのに遅刻をせぬ

の如し “punctuality” は此語の名詞なり

- 34 本例の如く “itself” を用ふる言ひ方英語にて往々見る所なり尙ほ此類例を示さば

She is beauty itself.

彼女は實に美しい

You are neatness itself.

君は實にきちょうめんですな

の如し

- 35 “flatter” とは俗に所謂 “ベンチャラを云ふ” 御世辭を言ふなどの意なり又

Don't flatter me!

お世辭を仰しやつきますな

とも云ふ同意なり

- 36 “too much” は過度の意なり日本語の “ひどく” に相當す即ち本例の會話は

You flatter me too much.

君はひどく僕に御世辭を仰しやるなにして或は

This is too much!

此はひどい (此れは無理だの意)

などの “too much” と同じ意なり

- 37 “I am sure” は “しかと心に思ふて居る” の意なり故に場合に依りては本例の如く日本語の “屹度” に相當するにわれども是は唯だ偶々一致せしのみ英語の “I am sure” は此れよ

りは一層弘き意味を有するものにして要するに“心にしかと思ふて居る”と解すれば多くの場合に間違いなし試みに下の例を見よ

Much obliged to you, I am sure.

誠に難有ふでございます

此は屹度にはあらざるなり

38 “to do my best” は“一生懸命にやる”の意なり此は一の成句なり例へば

Charlie did his best to please his blind mother.

チャーリーは彼の盲目の母を喜ばすを一生懸命にした
Unless you do your best, you will never be able to pass the next examination.

一生懸命にならなれば次の試験にはとても及第は出来ませんぞ

の如くに用ひらるゝなり

39 此場合の“for”は例へば

For to-day, we will read the second reader.

今日は(外の日を別として)二の讀本を讀ませう
などの如き他を別物として其物丈を言ふ“は”なる語なり故に本例の“For the present, Goodbye”は“今日は此れで御暇申します”の意なり

40 “until”は此場合にては月曜日の一時迄御別れ申すの意にして前きに述べたる“Till I see you again”などの言ひ方と同一語法なり“until”も“till”も同じ事なり又“till”や“until”を使ふと同筆法の言ひ方あり例へば

We shall see you again at the Yokohama station.

Meanwhile good-bye.

何れ又横浜停車場で御目にかゝりませう 其れ迄失禮致します

の如し“meanwhile”とは“其間”の意なり序に一言せんstationと言ふも depotと言ふも同意なり米人は depotと言ふ人多し

11.

A. What lessons¹ have² we for³ to-morrow?

B. Very easy lessons.

A. So much the better, for I have not much⁴ time to⁵ study them.

B. They will not take⁶ you more than an hour.

A. Where does the geography commence⁷?

B. At the eleventh chapter and we have the whole of it.

A. What lesson in English grammar⁹ have we?

B. We have to¹⁰ learn¹¹ the chapter on¹² the formation of tenses.

A. Always those verbs; I am tired of¹³ them. Are they difficult.

B. Yes, pretty¹⁴ difficult.

A. Have we an exercise to¹⁵ write.

B. No, no exercise for to-morrow.

A. That is so much gain.¹⁶

B. But we have a general review in history.

A. I do not mind¹⁷ that, because I know¹⁸ it already.

B. However, if you believe me,¹⁹ you will²⁰ look over²¹ it.

A. Thank you, but I know my lesson as well as²² you do.²³

B. Because you have a good memory.²⁴

● 明日はどんな課業が有りますか。大變易い
す。其りや結構ですな私は勉強する時間が澤
山有りませぬからね。君には一時間もかゝら
ぬ内に出来ませう。地理は何所から始まるの
ですか。十一章ですそして其れを皆やるので
す。英文典ではどんな課業が有りますか。働
詞の時のこしらへ方を覺へて置かねばならぬ
ので有ります。何時でも働詞ばかりで私は飽
きました六ヶ敷いですか。はい可なり六ヶ敷
いです。練習の書いて行くのが有りますか。
イ、エ明日は練習は有りません。そいつはひま
いなけれども歴史の總復習が有ります。私は
其れはも一覺へて居ますから構いません。そ
ーでしやうが悪い事は言ひませぬからそー
つと其を讀で置きなさい。難有ふ然し僕は君
の様に善ふ覺へて居ます。君は暗記するのが
上手ですからそーでしやう

② 此は二人の學生が明日の課業に就て話し居る場合を
豫想したる會話なり

1 "lessons"とあるは學校にて教ふる課業は澤山有るを以て
斯く言ふなり此 "lesson" なる語は教訓の意味にも用ひらる
ゝとあり例へは

What lesson does this story teaches us?

此物語は如何なる教訓を吾人に教ゆるや

の如く説本などにあるもの即ち之れなり又課業の意に用ひ
られて "home lesson" 即ち宿題などの如く用ひらるゝなり本
會話にある所のものは此第二の意味なり

2 日本語の "ある" と言ふ語に二つあり "にある" と "がある"
即ち之れなり "にある" は英語の "to be" なる働詞換言せば is
とか am とか are とか又は was, were, have been, had been と
か shall be とか will be とか言ふ語に當るものにして "がある"
は "to have" なる働詞此も詳しく言へば have とか has とか又
は have had とか had had とか又未來と成ては will have と
か shall have とか言ふか如き類の語に相當するなり例へば

He is a deligent boy.

彼は勉強な男の兒である

He was once a soldier.

彼は嘗て兵士であつた

He has a kind father.

彼は親切な御父さんが有る

He had many children.

彼は澤山に小供が有つた

We have *sushi* for tiffin to-morrow.

明日は晝食にスシが有る

等の如し一々例を擧ぐるに頗るくだ々々しければ略す讀本
などにて實際の場合に此譯を試みられなば誠に其妙なるに
驚かるゝならん但し日本語にては未來に云々で有ると云ふ
思想を表はすには "云々に成る" と言ふ語を用ふれども英語

にては矢張り“be”なり

I want to be a brave soldier.

私は剛勇な兵士に成り度い

You will never be a learned man if you are so idle.

そんなに怠惰では逆も學者に成られませぬぞ

の如し

3 又“for”が出て來たり此も前會話139と同じ外の日は別として“明日は”の意なり

4 “much”はひ一、ふ一、み一、よ一、など數を以て計算するを得ざるものに用ひ“many”は此反對にて數を以て計算するを得るものに使用さるゝなり例へは“much trouble” “much patience” “much pains” “much fatigue” “much water” “much gas” “much vapor”などの如し“many”は“many boys” “many books” “many tables” many pounds of sugar” “many kinds of bird”の如し要するに“much”は多量“many”は多數と思ふ可し混す可からず

5 此場合の不定法は例へは

It is time to get up.

起きる時じや

It is time for you to go to bed.

お前の寝る時じや

Water to drink must be pure.

飲む水は清淨でなければならぬ

の如き用法のものにして日本語にては“to”の如き種類の語を用ひざれば少しく注意を要す尙ほ此の種の例を舉ぐれば“a house to live in”=住む家 “a box to put nails in”=釘を入れて置く箱 “a house to let”=貸す家等の如し即ち本例の會話の“time to study them”は其を勉強する時と云ふ意な

り“much”は此“time”を形容したるなり

6 此“take”は“かゝる”と云ふ意なり例へは

How long does it take to build a large table like that?

此様な大きな机をこしらへるのには何日かゝるか

It will not take you more than an hour to learn these conversations by heart.

此會話を暗記するのは君には一時間もかゝりはすまいの如し而して本會話にては“they”(即ち“lessons”と上にある語の代名詞)をsubjectとなしおれとも此は“It will not take you more than an hour to finish them”と云ふと同意なり、上に述べ來りたる“It.....to”は日本語の“のは”又は“のには”に相當する言ひ方なり

It is sinful to steal.

盗むのは罪で有る

It is troublesome to study grammar.

文典を勉強するのは面倒くさいの如し又“to”を用ひずして“that”を用ふるにあり此は上述の如き“to.....”の如き phrase を用ふる場合にあらすして subject もおれは predicate も有るちやんとした一の sentence を用ふる場合なり例へは

It was not until the discovery of America that tobacco was brought to Europe.

煙草を歐羅巴へ持て來たのは米國發見の時迄には無かつた事じや

It was misconception on my part that I took him for a thief.

彼を盗人じやと思ふたのは僕の方での思ひ違いじや

の如し“Tobacco was brought to Europ”或は“I took him for

a thief"などの如きは一の sentence なり

7 "commence"の代はりに"begin"を用ふるも可なり同意の語なり

8 "at"なる前置詞に注意すべし日本語にては"始まる"と云ふ動詞には"から"なる前置詞否後置詞(Chamberlain氏 Imbric氏の如きは postposition と云へり)を用ふれども英語にては"begin from"など言はず唯だ Dixon 氏の會話中に"Let us begin from there. — 其處から始めませう"とあるのを見たるのみなり(同氏著 New conversations written for Japanese schools. の第二十七ページの最後の行にあり)去れども多はくの場合に於いて"begin"と共に用ひらるゝ前置詞は下の如し

Let us begin with this chapter.

此章から始めませう

Where does the geography begin? It begins at the eleventh chapter.

地理は何所から始まりますか十一章から始まります

The meeting begins at eight o'clock and closes at ten.

八時から開會で十時に閉會する

The summer vacation in our school begins on the 1st of July and ends on the 10th of September.

私の學校の夏休暇は七月一日から始まりまして九月の十日に終わります

の如し最後に一寸吾々共の氣の付かざる"at"の用法を示さん

Open the book at page 50.

五十ページの所を御明けなさい

此"at"が即ち本會話實例にある"at"なり此は此所と云ふ一點を表はすなり

9 科學の名には總べて何等の冠詞をも用ひざるなり例へば

Of all sciences grammar is the most troublesome and history the most interesting.

總ての科學の中文法が一番面倒くさくて歴史が一番面白い

の如し但し吾々共の級の歴史僕の習ふて居る地理何學校で教へて居る文法など云ふか如く特に他の歴史なり又地理なり又文法なりより離して特に此れと定めて言ふ場合の歴史地理等のごときものなれば無論冠詞使用法の通則によりて"the"を付す可きものとす現に此章にもある"Where does the geography commence"とある"the"即ち之れなり

10 haveに不定法を接合すれば"ねばならぬ"の意となり"must"と同意に用ひらる

I have to write my composition to-night.

私は今夜作文を書かねばなりません

All you will have to do is to study hard.

君のせねばならぬ事は唯一生懸命に學ぶと云ふ事である

I had to go to Kyoto yesterday to see Mr. Ishizawa who is sick in bed.

私は昨日病臥中の石澤さんに會ひに京都へ行かねばならぬ

の如し而して"must"なる語は現在及び未來の色に使用さるゝものにして過去には使用するを得ざる語なり而して此欠を補はんが爲に"had to....."を弘く用ふるなり

11 "learn"なる動詞は"覺へる"と云ふ意味なり"勉強する"は"study"なり"Did you learn....."は云々を覺へたかの意にして"Did you study....."は云々を勉強したかの意なり此區別混すべからず

12 此"on"は日本語の"の"に當る例へば

Is that a work on history?

其は歴史の本ですか。

He wrote a book on geography last year.

彼は去年地理の本を書きました。

の如し即ち歴史の書いてある本地理の書いてある本の意なり“work”とは著述の意なり又“historical work”“geographical work”など、言ふも善し即ち本會話の“the chapter on the formation of tenses”は“formation of tenses”の(書いてある)章と云ふ意に解す可し但し“What lesson in English grammar have we?”と言ふ場合の“in”は全く異なれり此は英文法にてはの“にては”或は“では”の意なり“a general review in history”の“in”も亦然り

- 13 “tired”は常に“of”なる前置詞と共に用ひらるゝなり例へば

I am tired of teaching English.

私は英語を教へる事は飽きました。

If you have Swiuton's grammar, lend it to me; I am tired of reading novels.

僕は小説を讀むのは飽いたから君スウィントンの文典を持って居るのなら貸して呉れ玉へ

の如し此“tired”なる語又“疲かれる”の意にも用ひらる

I am tired after a long walk.

永い間散歩して疲れました。

I did not get home till after midnight. Didn't you?

How hungry and tired you must have been.

僕は夜中過ぎまで歸られませなんだ。そうですか。さぞ腹が減つて御疲かれに成りましたらう

の如し

- 14 “pretty”と“very”とを混す可からず“very difficult”と言

へば difficult の度を強くするものなれども“pretty difficult”と言へば却て之れを弱くするなり左程に六ヶ敷くはない又は六ヶ敷と云ふ程なとでもないの意なり“pretty good”=善いと云ふ程でもない“pretty much”=可なりに澤山“pretty well”可なり上手になとの如し

- 15 此“to write”は始めの“Have”に接合して“Have to write”即ち“書かねばならぬ”となるにあらず“an exercise to write”となりて“書いて行く練習”となるなり5の註を見よ。

- 16 “That is so much gain”は一の成句にして此れにて“ぞいつはむまい”の意に使用さるゝなり“gain”とは元來利益の意にして下の如くに用ひらるゝ語なり

We wish no gain on these articles.

此品で利益を得やうとは願ふて居ません

He shares in all the gains and losses.

彼は總ての損徳を分擔するのである

の如し又働詞と成りては“儲ける”“得る”等の意に用ひらる

We can gain nothing by this.

此は少しも儲けにはなりません

The goods manufactured by Kito & Co. have gained a great reputation.

木戸合名會社の製品は大評判を得て居ます

の如し又

I think Mr. Sato scarcely gains livelihood.

私は佐藤さんはやうと暮しを立て、居るのじやと思ひます

の如く“to gain livelihood”の如く一の成句ともなる其他くだ々々しければ略す

- 17 “mind”は“構まう”と云ふ意なり“care for”と云ふも又同

意味なり "I don't care for it" の如し又 for なしに使う事をも得るなり

I don't care.

構ひませぬ

Little do I care.

少しも構ひませぬ

の如し "何々を構ふ" と云ふが如くに object が来る場合には必ず "for" を用ふる迄を忘るべからず又 "care to....." と混すべからず此 "care" は "wish" の意なり

Don't mind me if you care to go.

行き度ければ僕にかまわずと行って下さい

I don't care to run such a risk.

そんなあぶない事は仕度くはありませぬ

の如し

13 "know" は此場合には "知る" の意にあらず "覺へて居る" の意なり例へば

Do you know your lesson?

君の課業を覺へて居るか

に於ける "know" の如し元來此語は心に判然とし居るを意味するものにして此れより或は "知て居る" と云ふ意の場合にも用ひられ又本例の如く "覺へて居る" と云ふ意にも用ひられ又下の例に示すが如き場合にも用ひらるゝなり

When will you start for America? Well! I don't know.——

何日米國へ御立ちですか さ—ソツテス子(何日にしたものですかどうも未たきまりませぬ)

の如し上例の know の次ぎの——は "のう" と聲を引張つて考へて居るを表はすなり此れに依りて善く know の眞の意味を知られよ

1) "if you believe me" は一の成句にして物事を勧める場合に用ひらるゝ語なり日本語の "悪い事は言ひませぬから" とか又は "私の言ふ事を御聞きに成て" と云ふ様な場合に用ふるなり例へば

If you believe me, take a sulphur bath now and then.

悪い事は言ひませぬから硫黄礦泉に時々御入りなさい

If you believe me, don't go out in such a bad weather.

It may make you sick.

悪い事は言ひませぬからこんな悪い天氣には外出をなさるな 病氣になるかも知れませぬから

の如し

20 "will" は意思を述ふるに用ふる迄前に述べたる通りなり "will" に此意味あるよりして Imperative mood にて言ふ所を "you will" にて述ふる事あり此は人に物事を命じたり又頼んだりする場合に Imperative mood では婉曲にあらざるが故に "you will" を用ひることゝ成りたるなり斯くすれば爲すと爲さざるとの自由を先方の心に一任して言ふ様になるを以て頗る鄭重と成るを以てなり例へば "Look over it" と云ふよりも You will look over it. と云ふが如き又尙一層鄭重にする爲め please を用ひ You will please look over it" と云ふが如き又尙は其上に I hope を加へ I hope you will please look over it" と云ふか如き又は此 will を would とし I hope you would please look over it 言ふが如き段々鄭重と成りたるなり最後に hope を wish に替へ I wish you would please look over it. と云へば一番鄭重となるなり hope は頼む者が先方がそう爲し呉るゝならんとの豫期を有し居るを表はし wish は此豫期なるものを懐き居らず出來ざる願ひとして言ふ迄となるを以てなり出來ざる願ひとは私の様な者が御勧め申しても御採用は有りますまいが何卒万々一御採用有

ての意となるを以てなり此事詳しく英語の誤り II4 ページ
にあり就て見られよ

21 "over"とは例へば

The farmer is spreading his wheat over the mat.

百姓がムシロの上へ小麦を撒けて居る(即ちムシロの上
へ一杯に撒け居る意なり)

You have spilt your ink over the table.

君は机の上へインキをこぼしたな

Shall I take you over the school.

学校内を御案内致しませうか(即ちtakeとは連れて行く
の意にしてoverとはあちらこちら所々方々の意なり)

When it is dark the lion comes out of his den and
roams over the plain to hunt.

暗く成ると獅子は穴から出て来て食物を探がしにあち
らこちらをうるつきまわる(此overも所々方々の意なり)

の如く“一面にずつと”と云ふ意に用いらるゝ場合あるなり
本會話の“look over it”の“over”は即ち之れにして此れ迄習
ふた所を始めから終りまで行き掛つて視て見るを云ふなり
此と同意にて

Go over it again.

も一度おやりなさい(始めからずつとやる意なり)

Do it over again.

も一度やり直はせ(此overも前に同じ)

なと言ふなり

22 何々程又は何々位何々で有ると云ふ思想はas.....asにて
表はすこと既に諸君の知らるゝところなりas well asは何
々程又は何々の様に上手にの意なりas.....asは形容詞のみ
ならず又本例の如く副詞とも亦併用さるゝなり

The robin sings as merrily in the evening as in the

morning.

ロビンは朝樂しそうに鳴くが晩にも其通り樂しそうに
鳴く

又notの來る時には“so.....as”を用ふるに形容詞の場合と
敢て異なるをなし

The robin does not sing so merrily in the evening as
in the morning.

ロビンは朝樂しそうに鳴くが晩には其様に楽しくは鳴
かぬ

の如し

23 此“do”は省略して“as well as you”とするも亦可なり此
例二三を示さん

I can sing better than you do.

僕は君が謠ふよりも上手に謠ふと出来る

I can sing better than you.

僕は君より上手に謠ふと出来る

I am taller than he is.

私は彼の背の高さよりまだ高い

I am taller than he.

私は彼よりまだ背が高い

の如し故に“I am taller than him.”“He can read better than
me.”など言ふ可からず是れは“him is”“me do”など言はざ
るを以てなり

24 覺へが善いと云ふとは“Your memory is good”など決し
て言はず常に“You have a good memory”と云ふなりgood
memoryにaなる冠詞あるを忘る可からず又“because”は元
來一の接續詞なり是れが本例の會話の如く突然sentenceの
始めにあるは如何と云ふに此はYou know your lesson as
well as I do, because you have a good memory.の意にして

首部のYou know.....I do迄の sentence が省略され居るなり
故に前きに㊦の部にゐるが如き意となるなり

12.

- A. What' a big² book you are holding there' !
Is it' a dictionary ?
- B. Yes, it is an⁵ English-Japanese and Japanese-English dictionary.
- A. By whom⁶ was it written ?
- B. By an excellent⁷ author,⁸ and I recommend⁹ it to you.
- A. Is it complete¹⁰ ?
- B. I think it' quite¹² complete.
- A. Will you show it to¹³ me ?
- B. With the greatest pleasure.¹⁴
- A. What a number of¹⁵ abbreviations ! That will make¹⁶ the reading of the text difficult and painful.
- B. But one¹⁷ soon becomes used to¹⁸ it, you will see.¹⁹
- A. I think the type of it rather²⁰ fine.
- B. Take notice²¹ that a dictionary²² is simply²³ a book of reference.²⁴

- A. I do not say the contrary,²⁵ but I like large type.
- B. That comes undoubtedly from your having²⁶ a weak²⁷ sight.
- A. I confess,²⁸ however, that this dictionary seems²⁹ to be well composed.³⁰
- B. It is made after³¹ the plan of Webster's dictionary.
- A. I have made up my mind³² to buy a copy of it.
- B. You had better³³ do so, for your pocket dictionary is insufficient.
- A. Yes, I must have a large dictionary like³⁴ this one.
- ㊦ 君の持て居なさる本の大きい事。字引ですか。そーです英和と和英の字書です。誰れが書いたのですか。立派な著者が書いたのですあなたも此本を御買いなさい。澤山言葉が有りませうか。十分澤山有ると思ひます。私に見せて下さいませぬか。さーさー。何と畧語の多いことこりやー本文を讀むのに六ヶ敷くて面倒ですな。ですが誰れでも直ぐ其れに慣れませぬ。私は少こし活字が小さいと思ひます。字引と云ふ物は唯だ一の参考書に過ぎないで

はないか。私もそう思いますが大きな活字は善うございます。其りや確かに君の目が悪いからだ。ですが本當に此字引は善く出来て居るやうですな。ウェブスターの字引の立て方に倣ふて出来たので有ります。私も是非一部買ひませう。君の懐中字引は不十分だからそらなざるが善いでせう。そうです私も此様な大きな字引を買わねばなりませぬ

⑩ 此は二人の學生が字引の事に付て話し居るを豫想しての會話なり

1 此“what”は感嘆の意を表はすなり例へば

What a beautiful book you have!

君の持つて居なさる本の綺麗なこと

What a lovely boy he is!

あの男の兒の可愛らしい事

などの如し感嘆の意は又“how”にて表はすことあり例へば

How beautiful these flowers are!

此花の綺麗なこと

How well you read!

君の讀書の上手なこと

の如し但し“what”を用ふ可き場合に“how”を用ひ“how”を用ふ可き場合に“what”を用ふるが如きことあるべからず

2 “big”は日本語の“でつゝい”に相當する語なり大にして醜く、且つ重たげなるを言ふなり通常の大きいは“large”なり

3 “there”は此場合には“其所に”の意にあらざる“in your hand”の意なり例へば

What is that you are chewing there?

君の咬んで居るのはそりや何ですか

の場合に於ける“there”の如きも亦然り此は“in your mouth”の意なり

4 “It”と“that”とを混す可からず“it”は同一の名詞を幾度も繰返へすの頻繁を避けんか爲め其名詞の代はりに用ひらるゝ迄のものにしてI, he, she, you, theyなど皆然り“that”は之れと異なり指示の語にして“それ”“その”“あれ”“あの”等の意なり“this”も亦此れと同種に屬す

See that boy walking there.

あそこを歩いて居るあの男の兒を見なさい

Is that a dictionary you have in your hand?

君の手に持つて居るそれは字引か

などの如し“it”及び其他の代名詞は日本語の會話に於ては省略して述べざるなり例へば

Is your mother better to-day? Yes, she is a great deal better.

今日は君の御母さんは宜しいですか はい(彼女は)大層宜しうございます

Do you like milk? Yes, I like it very much but my mother does not like it.

君は牛乳は御好きですか はい私は大變(其は)好きですが母は(其を)好きませぬ

I dropped my handkerchief somewhere about here a few days ago, but my servant found it and brought it to me.

私は五六日前何所か此邊へハンケチを落しましたか召使いの者が(其を)見付け出して私のどこへ(其を)持つて來ました

などの如し

5 此字引は一つの字引にして其中に英和の部と和英の部とあるものなり故にanなる冠詞が唯だ一つ用ひられ居るなり

以下の例を見て此用法を知る可し

A black and white dog.

黒と白との斑ある一匹の犬

A black and a white dog.

一匹は黒一匹は白なる二匹の犬

の如し而して此第二例の dog が二匹あり乍ら dogs としてなき理由は此は "a black dog and a white dog" の短縮されたる形なるを以てなり

6 元來以下に示すか如き sentence は二ヶの異なりたる体様の sentence さなすを得るなり例へば

With what do you sharpen your pencil?

What do you sharpen your pencil with?

以上兩方共君は何にて鉛筆を削るかの意

In which drawer do you put your pencils?

Which drawer do you put your pencils in?

以上兩方共君はどちらの引出しへ鉛筆を入れて置くのかの意

上述の例に示めすかごとく "in" 又は "with" 等前置詞は或は sentence の始めに置くも又其最後に置くも自由なるを知られたるならん然らば如何なる場合と雖ども總べて其通りなるやと云ふに然らずブラウン氏の文典には此場合の前置詞は其 object たる疑問代名詞と成る可く接近して用ふ可しとあり之れ大に理ある事にして其疑問代名詞の次ぎに来る所の句が上述の例の如き五或は六語より成る短かきものなれば兎も角若し十數語より成るが如き長きものなる場合に前置詞を最後に置くか如き方法を用ふれば其前置詞は何を其 object となし居るや一寸首を傾げざるを得ざるか如き不都合を生ずるを以てなる可し下の例を見れば明かなる可し

What do you generally sharpen your pencils you use in

school when you have the lessons in drawing with?

君は其圖畫のある時學校で使ふ鉛筆はいつも何で削るか上述の如く最後の "with" と其 object たる "what" との距離頗る長きに失して不体裁なるを以て其 object たる what の前に置き

With what do you generally sharpen your pencils you use in school when you have the lessons in drawing?

となす方立派にして且つ了解し易きを以てなり本實例にある會話は上述の理由により

By whom was it written?

となしあるなり其他

From whom did you hear that story?

君は誰れから其話しを聞いたのか

Of whom are you speaking?

君は誰れの事を云ふているのか

For what did you buy that picture-book?

君は何の爲に其繪本を買ふたのか

Of what country is the lion a native?

獅子は何所の國で産するのか

の如き皆然りとす

7 "excellent" とは "superior" 即ち上等或は優等の意なり此は "excel" 即ち "勝る" なる働詞より來りたる形容詞なり "excellent food" — 美味なる食物 "excellent handwriting" — 上等の筆跡などの如くに用ひらる

8 "author" とは "writer" 即ち著述者の意なり "editor" と混同すべからず此は新聞紙若くば雑誌の記者なり往々此區別をなさざる生徒あり注意すべし

9 "recommend" とは "推薦する" の意なり従て前きに與へたるが如き譯となるなり爰に注意す可きは日本語にて "切に"

推薦するなど云ふ場合の“切に”に當る英語は“highly”又は“strongly”を用ふるなり但し熱心に推薦するなど云ふ場合には英語にても亦“earnestly” “in earnest” など云ふなり下を見よ

I strongly recommend it to you.

切に君に推薦致します

I recommend myself to the vacant post in your firm.

あなたの商館の明き口へ私自身を推舉致します

此語又“勧める”なる意にも用ひらる

We have recommended him to pack the goods carefully.

注意して品物を荷造するように彼に勧告した

We strongly recommend an immediate sale of our parcel on arrival.

私の差出した小荷物が到着しましたら直ぐ御覽りなさる様に切に御勧め申します

の如し又以下の例の如く“託する”なる意にも用ひらるゝとあれどもくだ々々しければ此位にて止めん

I recommend the money to your friendly care.

私は其金を君の友誼上の注意に一任します

の如し此は其金を君に託するから友誼上より注意を願ふの意なり

10 “Complete” とは完全の意なり有る丈けの言葉か皆其字引に有るの意なり

11 “think” なる語を用ふる場合には下の如き二つの体様の言ひ方あり

I think it quite complete.

I think (that) it is quite complete.

以上兩方共十分言葉が有ると思ふの意なり

I think the type of it rather fine.

I think (that) the type of it is rather fine.

以上兩つながら其活字は少し小さいと思ふの意なり
上述の孰れに従ふも可なり

12 “quite” は“completely” “wholly” “entirely” などの意にして“全く”と云ふ意なり例へは

Is that book new? Yes it is quite new.

其本は新しいか はいすつかり新しうございます

Is James an old man? No, he is quite young.

の如し“very old”と云へども“very new” “very young” など云はす必ず“quite”を用ふる可し此區別は規則として與ふるに頗る困難なり平素善く注意し置かれんことを望む

13 “show” 及び此と同種の語即ち人と物とを同時にobjectに取る語例へは“send”とか“teach”とか又は“give”とか云ふが如き種類の語は例へは

When will you give me your old dictionary?

When will you give your old dictionary to me?

以上孰れも君は何時私に君の古い字引を下さいますかの意

の如く或は“give me your old dictionary”とするも或は“give your old dictionary to me”とするも可なりと雖ども give の object が上述の如く名詞にわらずして代名詞なる場合には少しく其趣を異にし

“give me it”

とは云ふを得ざるなり此は慣用法の然らしむるところにして理屈より言へば出來得可きが如きも實に之れ已むを得ざるなり斯かる場合には

“give it to me.”

“give it me.”

以上二つの中何れかに従はざる可からず例へは

Who will teach you English next year?

Mr. Ishizawa will teach it to us next year.

Mr. Ishizawa will teach it us next year.

來年君等には誰れが英語を教へるか

石澤さんが來年教へて呉れます

の如し故に本會話實例も“show it to me”とありて“show me it”などは言はざるなり。此事は英語の誤り第四十三ページ乃至四十五ページにあり就て見られよ

14 “With the greatest pleasure”は一の成句にして人に物を頼まれたる時に逃ふる語なり又“With much pleasure”と云ふも善し又單に“Certainly”など言ふも善し

15 “a number of”も亦一の成句にして“澤山の”と云ふ意なり此は數を以て計算するを得可きものに用ふるなり數を以て計算するを得ざるものには“a quantity of”を用ふ可し例へば

Oh! what a quantity of coal! Do they consume so much every year?

ま一何んと石炭の多いこと毎年そんなに澤山消費しますか

Is this your composition? What a number of mistakes?

此れは君の作文か 間違の澤山あること

の如し又他に色々あり例へば

Just look at this page. What an infinity of signs of all sorts!

一寸此ページを御覧なさい 色々な符號が澤山あること

You have made a lot of mistakes in your composition.

You must write it more carefully next time.

君は作文に澤山な誤をして居る 今度からもつと氣を付

けて書かねばなりませぬぞ
の如し

16 “make”と“let”とは善く似て非なる語なり“let”は許可の意を有するとは既に前きに述べたる通りなり“make”は強制してせしむる意なり下の例を見よ

I make my dog do all I tell him.

私は犬に私の命するとはどんな事でもさせます

Let us get our kites and make them fight in the air.

紙鳶を取て來て空で喧嘩させやうじやないか

Make him wait a moment.

暫く待たせて置いて下さい

John ate too much last night, and that made him sick.

ジョンは昨夜食へ過ぎて病氣に成つた

等の如し本會話にに所謂“make.....difficult”及び“make.....painful”は上述最後の“make.....sick”と同一にして形容詞と“make”と併用されたる例なり“六ヶ敷する”“困難にする”“病氣にする”などの意なり何れも獨りで成るにあらす略語が澤山で有ると云ふ事或は食ひ過ぎたと云ふ事が六ヶ敷とか又は病氣とかに成さしむるを云ふなり又同じ日本語の“せる”にても自分にあらすして人に爲さしむるとあり此は下の如くに言ふなり

I must have my hair cut.

私は頭を刈らせねばならぬ

I will have Oharu mail this letter.

私はお春に此手紙を出させませう

You ought to have the carpenter make it.

其大工にさせれば善うございませう

I want to get my watch well cleaned and oiled.

私は時計を善く掃除させて油を差させ度いと思ひます

Where did you get this table made?

此テーブルは何所でこしらへさせたかの如し“have”又は“get”にて言ひ表はすなり此言ひ方又“してもらう”など云ふ日本語を譯するにも亦用ひらる

I had this picture painted by Mr. Sato.

此畫は佐藤さんに書いてもらうたの如し

- 17 “one”とは“a person”即ち誰れと定めずして唯一般に云ふ“人”なる語にして“だれでも”と同意なり

One ought to speak the truth.

人は眞實な事を言ふ可き筈のものである

One whose wife is dead is called a widower.

妻の死んだ人をやもめ(又男後家)と云ふ

の如し爰に注意す可きは“one”なる語を用ふる場合には此を受くるに“his”又は“himself”など言はざるを通常とす例へは

One ought to obey *one's* parents.

人は自分の兩親に従はねばならぬ筈のものでしや

One is apt to think *oneself* faultless.

人は動もすれば自分を誤りなきものじやと思ひますの如し

- 18 “used to”は慣れると云ふ意なり例へは

In a few days the bird will become used to the cage.

數日経つたら鳥は籠になれませう

I am used to walk with no shoes on.

私は靴をはかずに歩きつけて居ます

などの如し又以下の如き言葉もあり

I am accustomed to get up early in the morning.

私は朝は早く起きつけて居ます

We Japanese are inured to sudden losses by fires and earthquakes.

吾々日本人は火事や地震の不意の損害に逢ひつけて居ます

などの如し上に述べたる“used to”の外又下の如きものもあり

There used to be a bridge somewhere about here.

もと此邊に橋が有りました

It used to be thought that the sun went around the earth.

もと太陽が地球のまわりを廻て居るものじやと思はれて居た

When I was a boy I used to get up very early in the morning and run about in the fresh morning air.

私が小供の時には朝大變早ふ起きて新鮮な朝の空氣の中を走り廻はるのを常として居りました

の如し

- 19 此“see”は“見る”の意にあらず“分かる”の意なり此意味よりして例へは

Ah! I see!

あ一分かりました 又は あな—ある程

So, you see.

そこで分かりましたね

You see, the thing is this: —

ま—こ—です

Think over it carefully, and you will soon see that you are in the wrong.

善ふ考へて見なさいそしたら君が間違つて居ると云ふ事分かるます

の如き“see”の用法を生ずるに至りたり注意すべし

20 此場合の“rather”は“somewhat”即ち日本語の“少し”と同意なり例へば

The price of this book is rather low.

此本の直段は少し安い

The examination was rather easy.

試験は少し易すかつた

など言ふ場合の“rather”なり英語の誤り四十五頁以下を見よ

21 “Take notice that……”は“……と云ふことを思ひ玉へ”の意なり先方の人か字引と云ふ物は唯一の参考書に過ぎないもの故活字は小さくても構わぬものじやと言ふことを忘れて云ふて居るものと思ふて斯く言ひたるなり此會話は又

But notice that a dictionary is simply a book of reference.

だか………じやと云ふことを思ひ玉へ(即ち………じやと云ふことに君は氣が付かぬのかの意なり)となすも可なり

22 “a dictionary”とある“a”は“字引と云ふものは”と云ふ意味にて字引なる語を總名として用ひたる場合の言ひ方なり例へば

A box is used to put things in.

箱と云ふ物は物を入れるに用ひらるゝものじや

A baker is one who bakes bread.

ベーカ―と云ふものはパンを焼く人じや

A lion is larger and stronger than a bear.

獅子と云ふものは熊よりも大きくて強いものじや

などの如し又同しく總名として用ふる場合に

The mouse is a very small animal.

鼠は大變小さな動物で有ります

The fox sleeps in his den by day.

狐は晝は自分の穴の中で寝るものです

The tea-plant is grown in Asia, especially in China and Japan.

茶の樹は亞細亞特に支那及び日本で作ります

など云ふとあり又複數として

Goslings, like ducklings, can swim as soon as they are hatched.

鶯鳥の子は家鴨の子のやうに孵化すると直ぐに泳ぐことが出来ます

Water-melons are much raised in Kawachi and Settsu.

水瓜は河内及び攝津で澤山作ります

などの如く用ひらるゝことあり何れに従ふも可なり

23 “simply”は“單に”と云ふ意にして又“only”と云ふも可なり

A dictionary is only a book of reference.

の如し又“only”の代はりに“but”を用ふるも善し此も“only”と同意義なり即ち

It is but a mere nothing.

其は唯だ單に何でもないことじや

I am but twelve years old.

私は唯だ十二しか年を取て居りませぬ

の如くに用ひらるゝなり又“but”の代りに“nothing but”を用ふるも可なり

A dictionary is nothing but a book of reference.

の如し此も同じ意味なり

24 “a book of reference”又“a reference book”と云ふも善し

“The teacher's reference book” = 教師用参考書の如し但し

“reference's book”など言ふ可からず'sは動物に用ひらるゝ

を常則とすればなり“a soldier's gun” “a cat's eyes”等の如

し物なれば "The roof of the house" "The top of the mountain" "The cover of the book" 等 "of" を用ふるなり但し此には澤山例外あり "to-day's paper" "yesterday's lesson" "a day's leave" の如き又 "arm's length" "wit's end" "duty's call" など皆然り此は其場合に當り一々暗記し置くより外に途なし

25 "I do not say the contrary" は私もそう思ひますの意にして "I am of the same opinion" と云ふても善し意味に變りはなし

26 "ing" 形の動詞は例へは、

Reading novels is of no advantage.

小説を讀むとは何の利益もない

Speaking English is very hard to learn.

英語を話すとは頗る覺へにくい

等の如く全く名詞と同様に用ひらるゝものなるを以て本例會話の如く "your having a weak sight" の如く物主代名詞 (possessive pronoun) と共に用ひらるゝと無論なり例へは

He was angry with you for your not paying him what you owe.

彼は君が支拂ふ可きものを拂はぬと云ふて君に怒て居つた (owe とは "支拂義務あり" との意なり)

He was accused of his having stolen a gold watch from a gentleman.

彼は或紳士の金時計を盗たと云ふて告訴された

等の如く随意に用ひらるゝなり

27 "weak" とは "弱い" の意なり

He is mentally weak.

彼は馬鹿で有る

の如くにも用ひらる

28 "I confess" とは有体に言へばの意なり

29 "seems" は "思はれる" の意なり "見へる" は "look" なり即ち一は心意上の働きを言ひ一は外見上の有様を云ふなり例へは

That coal doesn't seem to burn well.

あの石炭は善く燃へるとは思はれぬ

That picture seems to me to be hung a little too high.

あの繪は少し掛り様が高過ぎるやうに思はれる

This watch seems to be out of order.

此時計は損じて居るやうに思はれる

He looks like a thief.

彼男は盗人のやうな風付きをして居る

When Gonbei came to get his pay, he looked a little angry.

権兵衛が支拂を受取りに来た時少し怒て居るやうな様子で有つた

The man who came this morning did not look like a Japanese.

今朝来た男は日本人のやうには見えなんだ

の如し日本語の "やうじや" "そうじや" "のやうじや" などは皆此語に譯するを善しとす例へは

This seems to be the better plan.

此趣向の方が善きそうじや

This stream looks deep.

此川は深そうじや

This tatami seems to be dirty.

此畳はきたないやうじや

That boy looks tired and hungry.

あの男の兒は疲れて腹が減て居るやうじや

It looks like rain.

雨が降りそうじゃ

It looks like snow to-morrow.

明日は雪降りのやうじゃ

The carpets are a little dirty, it seems.

花毛氈は少し汚れて居るやうじゃ

の如し

30 “compose”とは此所にては“to originate or write as author”

即ち“著述する”の意なり此語元來“組立る”“組織する”等の如き意なり例へば作文を“composition”と云ふか如き又

Air is composed of oxygen and nitrogen.

空氣は酸素と窒素とで出来て居る

と云ふが如き色々な物を寄せ合せてこしらへるを云ふなり

31 “after”は“倣ふて”“眞似て”などの意なり例へば

Make it after this pattern.

此見本通りにして下さい

He was named after his father.

彼は親の名を付けられた

She is dressed after the European fashion.

彼女は西洋風の衣服を着て居る

This picture is after Mitsunobu.

此繪は光信に似せて書ひてある

等の如くに用ひらるゝなり

又“make after”の外“make of”“make from”などもあり此は物の原料を述ふるに用ひらるゝものにして例へば

This coat is made of cloth.

此上衣は羅紗でこしらへてある

This table is made of wood.

此机は木でこしらへてある

Wine is made from grapes.

葡萄酒は葡萄からこしらへる

Most of foreign papers are made of linen rags.

洋紙の多くはリンネルの屑でこしらへらるゝ

等の如く用ひらるゝなり“make of”の方は其原料が製造するゝも尙幾分か其原形を認め得可き場合に用ひられ“make from”の方は全く別物となりて原料は毫も其原形を存せざる場合に用ひらるゝなり又

European houses are built of brick and stone.

西洋の家は煉瓦や石で建てる

The air is composed of oxygen and nitrogen.

前記

The island consists of hills, and there is hardly any level ground suitable for rice fields.

其島は小山で出来て居るのじゃから米田に適する平地が中々無い

等の如く“of”は總て材料を表はすに用ひらるゝなり

32 “make up……mind”とは決心すると云ふ一の成句なり

I made up my mind to enter the Kotogakko in Kyoto.

私は京都の高等學校へ入學するに決心しました

I have made up my mind not to smoke again.

私は再び喫煙はせぬと決心して居ます

等の如し“to smoke”“to enter”などの infinitive 即ち不定法の打消は“not to smoke”“not to enter”にして“to not smoke”“to not enter”にあらざるに注意すべし過去の infinitive も亦然り皆 to の前に置くなり

33 “had better”は“云々したら善からう”なる意に用ひらるゝ

語なり例へば

You had better start to-morrow.

明日御立ちに成れば善いませう

I think I had better buy that dictionary.

其字引を買ふたら善からうと思ひます

Hadn't you better go and thank him in person?

あなたは行て面會の上彼に御禮を云ふたら善いではありませぬか

の如し此“had better”の場合には上例の如く“to”なるInfinitiveを用ひざるなり又打消しの場合には例へば

I think you had better not buy that dictionary now.

私は今其字引を御買ひなさらぬが善からうと思ひます

I think you had better not start to-morrow, if you don't feel well to-day.

あなたは今日御心持が勝くれぬのなら明日は御立ちにならぬが善からうと思ひます

の如くに用ひらるゝなり此“had better”の“had”及び其subjectを省略して

Better so, perhaps.

大かたそうするか善いませう

Better not buy that dictionary now.

今其字引を御買ひなさらぬが善ひ

などの如き形となして用ふることあるなり

34 “如く”又は“様に”など云ふ場合の“like”と“as”とを混同すべからず“as”は“the manner of an action”即ち所爲の仕様を云ふに用ひられ“like”は“the quality of a thing”即ち物の性質を云ふに用ひらるゝなり例へ

I don't sing “*kimigayo*” in the way as you do.

僕は君が謠ふ様な風に君が代を謠はぬ

Try and repeat the conversation as you heard it.

聞た通りに其話をしてやらんさい

Why did you not write your composition as you were told?

何故君は言はれた通りに作文を書かなんだのか

Man's life vanishes like the dew.

人の命は露の様に消へ失せる

Have you any silk like this?

此様な絹が有りますか

Is Japanese pottery like French?

日本の焼物は佛蘭西の様ですか

Make it square like this.

此様に四角にして下さい

の如し又 sentence の形體の上より言へば“like”と併用するは名詞若くは代名詞にして“as”と併用するは或は“you do”或は“you heard it”或は“you were told”の如き一の sentence なりとも言はれ得べし此は極めて大体の規則なり或は所爲にあらざして

He is not so tall as I am.

彼は私より背が高い

の如きもものあれは又性質を表はすに例へば

This paper is white as snow.

此紙は雪の様に白い

など言ふものもわり注意されんとを望む

終りに本書が教ゆるが如き方法に依り英會話を教へんとせば此叢書の一冊や二冊にて満足と云ふ点迄漕き付くる迄頗る困難にして尙は Present perfect tense を始め動詞の tense 及び preposition なり又 article なりの説明し度き所頗る多かりしも如何せん本書の限度とする頁數の來りたれば惜しき迄ながら筆を此處に止むることゝせり此書若し幸にして諸君の高評を得るが如きこともあらば更らに續編續々編として續々々と貴覽に供すべし一言御断りまで

附 録

言葉の解釋文法及び英語の慣用語法等の幾分は既に置きに之を述べたり然れども之を實際に應用するに當ては尙は一の不足を感ず即ち喜怒哀樂の情及び希願斷言拒絕否認相談等日常時々刻々に起る可き事柄に關する言ひ方を知り婉曲に會話するの方を學ぶこと之れなり以下此種の會話實例中最も容易なるもののみを撰み一併して之を示すこととせり平素宜しく之れが暗記を爲し置き必要に應し立とるに之之を口にし得る様の習慣を養はれんことを望む

第一集

人に物を頼む時又其禮を逃ふるに用ふる語

- 1 Will you give me leave to ...?
Will you give me leave to go to the theatre this evening?
Do me the favor to...
Will you have the goodness to...?
Will you be so kind as to...?
Would you be kind enough to...?
I have a favor to beg of you.
Will you render me a serv-

- ice?
I give you much trouble.
I give you too much trouble.
You take a great deal of trouble.
You give yourself a great deal of trouble.
I am sorry to trouble you so much.
I am ashamed of the trouble I give you.
It is not worth mentioning.
I beg you will not mention it.
Don't mention it.
You are very kind.
You are very polite, sir.

- 9 I give you much trouble.
I give you too much trouble.
You take a great deal of trouble.
You give yourself a great deal of trouble.
I am sorry to trouble you so much.
I am ashamed of the trouble I give you.
It is not worth mentioning.
I beg you will not mention it.
Don't mention it.
You are very kind.
You are very polite, sir.

第二集

斷言又は否認の場合に用ふる語

- 1 I warrant it.
That I can assure you.
That is what I can assure

I am certain of it.

Nothing more certain.

Nothing is more certain.

以上皆自分の言ふたところの事は決して間違ふて居らぬとの意を表はすに用ひらる

2 Upon my honor.

Upon my word of honor.

My word as an honest man.

I give you my word of honor.

以上は皆自分の言ふたところの事は決して間違ふて居らぬ又は間違はさぬとの意を表はすに用ひらる

3 I assure you that.....

I promise you that.....

I will swear that.....

以上孰れも堅く又は盟て.....で有るの意を表はすに用ひらるゝなり而して其.....の所へ入る可きものは句即ち phrase にあらずして一の文即ち sentence なりとす

I assure you that Oliver and Boyd's printing paper is the best and the cheapest.

オリバーボイドの印刷紙は最上で最低價で有ると云ふことは受合ひます

I promise you that I will pay my bill positively by the end of this month.

必ず此月の末迄御勘定を御拂ひ申します の如し

4 I say it is.

I say yes.

そうですともの意なり此は自分が逃

へたる肯定文即ち Positive statement の確なるを断言するに用ふるなり若し否定文即ち Negative statement ならば下の如く云ふなり

I say it is not.

I say not.

I say no.

そうですと

5 Is it certain that.....?

Is it true that.....?

Is it really a fact that.....?と云ふのは確しかな事かの意なり而して此.....の箇所へは sentence を用ふるなり

Is it really a fact that Mr. Ishizawa is going to retire from his business?

石澤さんが商賣を止めやうとして居らるゝと云ふことは實際ですか の如し

6 I suppose so.

I suppose not.

そうですね、そうでないでせうの意なり又 "fancy" を用ふることもあり

7 You must know that.....

I must tell you that.....

".....ですぞ" の意なり此は下の如くに用ひらる

But you must know that if you fail in the examination

I can't let you go to Tokyo.

然し若し試験に落第なら東京へ行くことは許しませんぞ の如し

8 I maintain that.....

I can't help thinking that.....

I have a notion that.....

I am of opinion that.....

I am inclined to think that.....

以上皆自己の意見は云々なりとの意を表はすに用ひらる而して其.....の所は sentence を用ふる事無論なり

9 I dare say it is so.

な一そうじやと思ひますの意なり此 dare say を断言するなる意なりと思ふ可からず従來の譯は不適當なり特に注意を要す

10 What do you mean?

I don't know what you mean. 君は何を言ふてるのか の意なり "know" は此場合には "分かる" の意に用ひられたるなり

11 It is no such thing.

な一にそうではないのじや You are mistaken.

君は間違ふて居る

12 I believe it.

That I believe.

I make no doubt of it.

そりや一違いはありませんの意なり

13 It can't be true.

It is very doubtful.

I don't believe it.

I can hardly believe it.

I do not believe anything of it.

I don't believe a word of it. な一にそんな事が有るものか (孰れも事實を無しと信じ居る場合に用ふる語なり又

It is a story.

It is an invention.

なと言ふ此は作り事じやとの意なり

第三集

事實の有り得可きこと若くは有り得可からざることを等々を述ふるに用ふる語

1 It is probable.

It is likely.

It is likely enough.

It is not improbable.

It is not unlikely.

It is not at all unlikely.

It is very probable.

Nothing is more probable.

以上皆事實の有りそうなどの意を表

はすに用ひらるゝ也又 "possible" なる語を用ひて下の如くにも言ふ

It is very possible.

It is not impossible.

There is nothing impossible in it.

I see nothing impossible in it.

の如し又 "probable" の方にて

“nothing impossible”の例に倣らひて“nothing improbable”として上述の言ひ方に依るも可なり色々言ひ方あれども孰れも昔日本語の“ぞうらしい”に相當するものとす

2 No wonder.
It is natural.
I am not astonished at it.
I am not surprised at it.
That does not astonish me.
That does not surprise me.
It is not astonishing.
It is not surprising.
There is nothing surprising in it.
You do not astonish me.

第四集
驚きを表はす語

1 What! Goodness!
Good gracious! Dear me!
の如きもの例へは
What! Is it you? I didn't expect to see you here.
おや君ですか 此所で御目に掛かるとは思ひませんでした
Goodness! What a queer smell.
おや 變な香だこと
Good Gracious! The boy slipped off the roof.
やーやー小供が屋根から這べり落ちた
Dear me! A bee has stung

You do not surprise me.
I do not wonder at it.
I should not wonder at it.
It would not surprise me.
以上は孰れも其れは當然の事で別に驚くに足らぬとの意を表はすに用ひらるゝなり又
It was to be expected.
Ah! I thought so.
の如きものもわり此は豫め期して居たところの事が起つ場合に云ふ語にして其れはそうなんですよ、ぞら思ふた通りじやなどの意なり又
That is understood.
ぞりや仰つしやらずとも
の如きものもわり

me on the forehead.
やー蜂が僕の額を刺した
の如し又 Oh God! の如きものも
われは Oh dear! Oh my! の如きものもわり但し此最後の二ツは婦人の用ふる語なり

2 Indeed!
Is it!
Is it so!
Is it possible!
Is it really possible!
おやまー—————————————————
の意なり孰れも會話の際一方の言ふ所を聞ひて其驚きを表はすに用ひらる

3 I am surprised at it.

I am quite astonished at it.
That surprises me.
You surprise me.
I wonder at it.
This is quite astonishing.
どうも驚きますね— の意なり 又 “astonish” なる語を用ふるも可なり前の第三集の 2 と見合はすべし

4 It is inconceivable.
It is a thing not to be con-

ceived of
實に思ひ掛けないことですか

5 It is unheard of.
It is a thing unheard of.
That is very strange!
That is something strange.
That is a strange sort of business.
實に不思議なことも有るものですね— などの意なり

第五集
哀しみを表はす語

1 I am sorry for it.
I am extremely sorry for it.
どうも御氣の毒に存じます

2 I am quite vexed at it.
I am quite vexed about it.
It vexes me beyond expression.
I feel extremely mortified at it.
どうも困りましたな の意なり “beyond expression” とは “言れぬ程” の意なり

3 What a pity!
It is a great pity.
It is a sad thing.

It is a melancholy case.
實に可愛相なことじや又氣の毒なことじやの意

4 That is very unlucky.
That is very unfortunate.
實に不幸なことですか

5 How shocking!
It is shocking.
It is a cruel case.
It is terrible.
It is dreadful.
It makes one's hair stand on end.
實に恐ろしいことですかでしたね— 又は無惨なことですかでしたね

第六集
人を叱かる時に言ふ語

1 Fie!—For shame!
なんだい恥を知れよ又は恥知らず奴

の意なり “Fie” とは人を叱る時に用ひらるゝ一の間投詞なり又 “For

shame!"とは "You should be ashamed of it." の意にて用ふる
 間投詞的の語なり又 "shame" なる
 語を用ひて叱る言ひ方は例へば
 Are you not ashamed?
 Are you not ashamed of
 yourself?
 You ought to be ashamed.
 What a shame!
 It is a shame.
 It is shameful.
 It is a shameful thing:
 の如し孰れも "馬鹿な事をしや一か
 つて" など言ふ意中に同じ

2 That is very wicked.
 It is abominable.
 How naughty it is!
 實にどうも悪いことじやの意なり

3 How dare you do so?
 How could you do so?
 How came you to do so?
 What did you do so for?
 どうして其んな事をしたのか、何の
 爲にそんな事をしたのか等の意なり

4 I am not satisfied with you.
 I am not pleased with you.
 I am quite dissatisfied with
 you.
 實に面白くない事をしたな など云
 ふ意中に同じ

5 I have no patience with you.
 My patience is tired out.
 も一勘忍は出来ないんだ の意なり

6 That is very bad of you.

That is very wrong of you.
 それが悪くないのだ の意なり

7 You are very bad.
 You are very wrong.
 You are very much to b'ame.
 貴様が悪いのだ の意なり

8 Have done.
 Have done, I say.
 よせよ よせと言へば の意なり

9 I tell you that.....
 此場合の "tell" は "command" と
 云ふ意なり
 I tell you that you should
 never act rudely to your
 friends again.
 決して此れから友達に失敬なことを
 してはいけませんぞ の如し又
 I tell you beforehand that if
 you don't mind what I say,
 you shall be punished very
 severely.
 前以て言ふて置くが私の言ふ事を聞
 かなんたらひどく罰せられるぞ の
 如く "言ふ" なる意にても用ひらる
 るなり

10 Mind for another time.
 Don't do so any more.
 You must not do so any
 more.
 も一してはなりませぬぞ の意なり

11 Get out of my sight.
 Off with you.
 あつちへ行け の意なり

第七集
 喜びを表はす語

1 I am very glad.
 I am very happy.
 I am very delighted.
 I am very glad of it.
 I am very delighted at it.
 It gives me great joy.
 It makes me very happy to
 hear it.
 It gives me the greatest
 pleasure.

其れは御結構です の意

2 I give you joy.
 I wish you joy.
 I give you joy with all my
 heart.
 I congratulate you on it.
 Will you give me leave to
 congratulate you.
 其は御目出度うございます の意

第八集
 物を相談する時に用ふる語

1 What is to be done?
 What course is to be taken?
 What course shall we take?
 What course are we to take?
 What shall we do?
 What have we to do?
 What are we to do?
 どうしたものでせうか の意なり又
 What remains for us to do
 now?
 さて此上はどうしたものでせうか
 の如きもあり

2 Let us see.
 さ一ね (考へて見やうじやないかの
 意なり)

3 We must resolve upon some-
 thing.
 We must take some course.

どうとかせねば成りますまいの 意
 なり

4 I am quite puzzled.
 I am quite at a loss.
 I am in great embarrassment.
 I don't know what to do.
 I am at a loss what to do.
 私はどうも困ります の意なり

5 This is very embarrassing.
 此はどうも困りますね
 We are in a great perplexi-
 ty.
 We are in a very perplexing
 case.
 どうもこまりましたね

6 If I were you, I would.....
 If I were in your place, I
 would.....

16/8/38

僕が君なら………します
7 I advice you to…….
 I should advice you to…….
 ……なされるように御勧め申します
 此の………の所へは不定法を用ふるなり
8 I am thinking of one thing that…….
 I have been thinking of one thing that…….
 一ツこうしたら如何かと思て居るんですね…….
9 I am of opinion that…….
 It is my opinion that…….
 私は………と思ふのです
10 An idea strikes me.
 A thought strikes me.
 善い事を思ひ付いた の意なり 又
 "strikes" と云はすして "has struck" と云ふも善し
12 Let me alone for that.
 Leave that to me.
 僕に委かせて置て呉れ玉へ
13 Let us do one thing.
 一ツこうしやうしやないか
14 I have altered my opinion.
 I have altered my mind.
 Let us do otherwise.
 Let us do something else.
 Let us go another way to work.
 以上は自己の意見を變じ他の方法を

探らんとする場合に云ふ語なり
15 What do you say to that?
 What do you say about it?
 What do you think of it?
 そうしては如何ですか (其事に付ての御意見はどうです) の意なり
16 It is very well thought.
 It is very well imagined.
 That is a good thought.
 That is a very good idea.
 It is the best way.
 其は善い思案です の意なり
17 I think so too.
 I think as you do
 I am of your opinion.
 僕もそう思ひます の意なり
18 Let us do that.
 Let us do so.
 そうしやうしやないか の意なり
19 I would rather…….
 It is better…….
 Would it not be better……?
 以上孰れも "其れよりは………した
 ら善いてはないか" と意を表はすに用ひらる
20 It is the best thing we can do.
 It is the only thing we have to do.
 That is the only course we can take.
 以上皆一方の言ふところに賛成を表すに用ひらる

明治卅五年四月十五日發行
 明治卅五年四月十二日印刷



印刷者 矢野松吉
 發行者 濱本伊三郎
 著作者 石澤光三
 大阪製本印刷株式會社 代表者
 大阪西區阿波座壹番町六十番屋敷
 四丁目三十五番屋敷
 大阪市東區北久寶寺町

英會話實例詳解
 (定價金貳拾錢)

發賣所
 東京市日本橋區
 通リ一丁目
 大倉書店
 寶寺町心齋橋筋
 大阪東區北久
 濱本眼鼻堂

濱本英學叢書第四編

石澤光三先生著

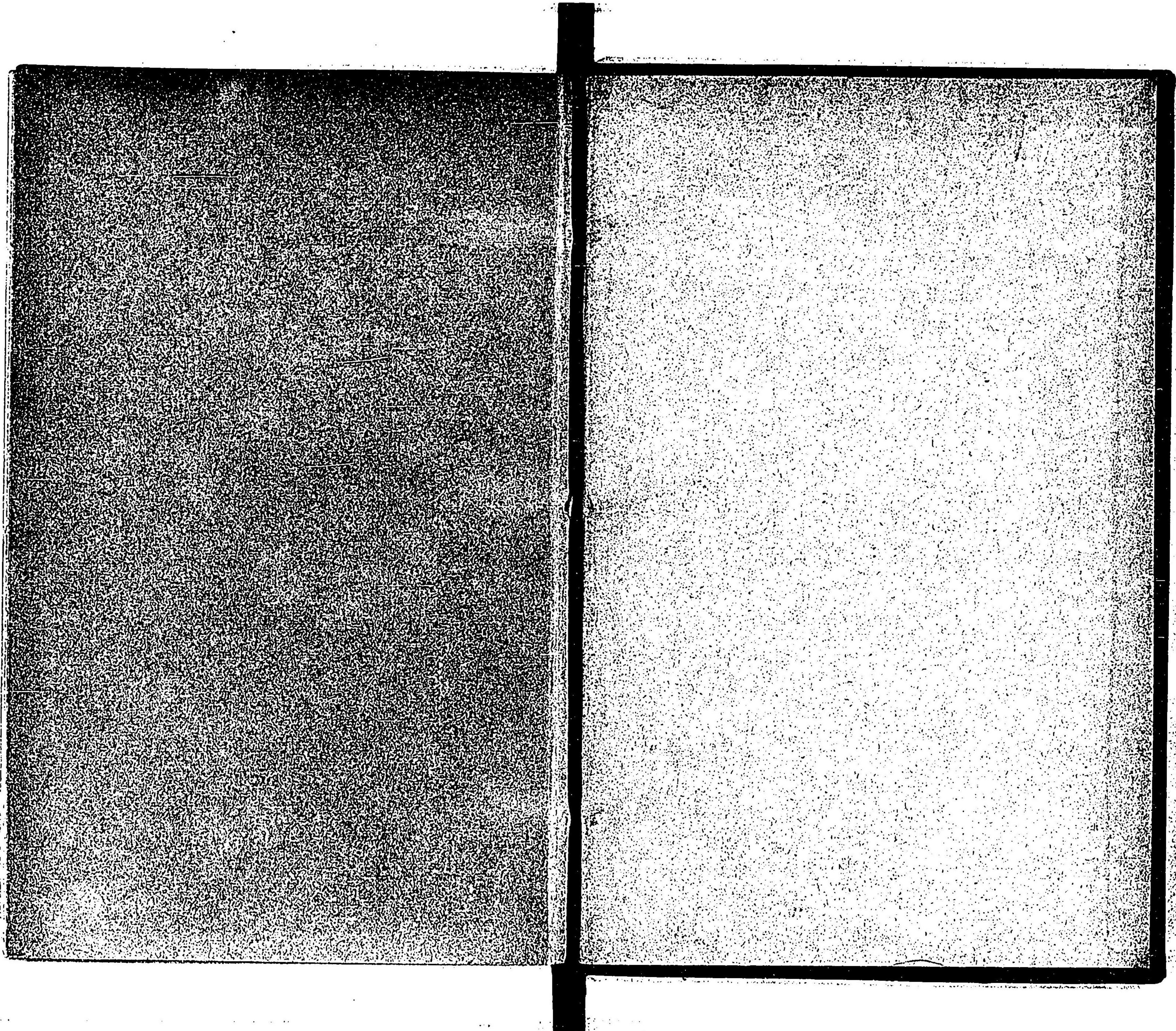
近 英會話作文諸規則集 刊

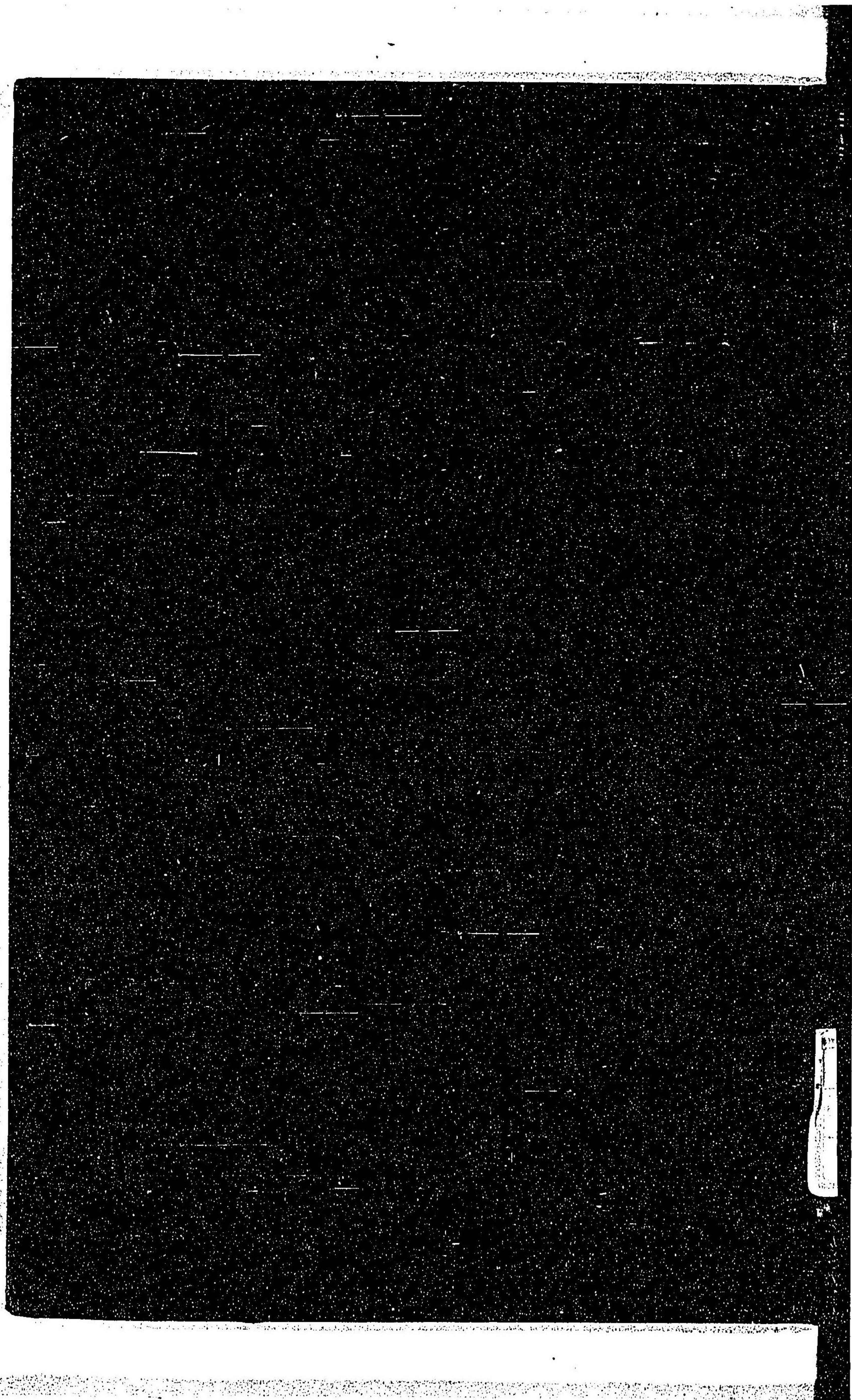
定價金貳拾錢 郵稅四錢

正確に會話し正確に作文するの必要あるは今更喋々を俟たずして明かなり而して正確に會話し且つ作文せんとするには先づ須らく語句の排列句讀の切り方及び文字の使用法に意を用ひざる可からず本書は是等の三大要件に關し英文法の禁する所命する所及び許容する所の何たるやを詳説せるものにしてKirkham, Murray, Liennie! Appleton, Packard, White, Dagleish, Reid, Pinneo, Hall, Quackenbos, Swinton, Brown, Bain, Sill,等の諸説を根據とし英文組織法英語の誤り等の著者にして經驗學識ある石澤光三氏が得意の考案を以て著作されたる頗る興味ある参考書にして日本學生の必ず知らざる可からざる諸規則は細大舉げて洩らす所なし苟も英學に志ある人士此書を熟讀玩味されれば古今の著名なる學者の與へたる諸規則は一目して學の中に之れを見るを得可く本書の一讀は前出十五種の文法書の通讀に値すべし今や將さに印刷に着手せんとしつゝあり遅くとも來月上旬を出でずして世に出づべし幸にして御光覽あらんことを

明治三十五年四月

濱本明昇堂謹白





100

084071-000-8

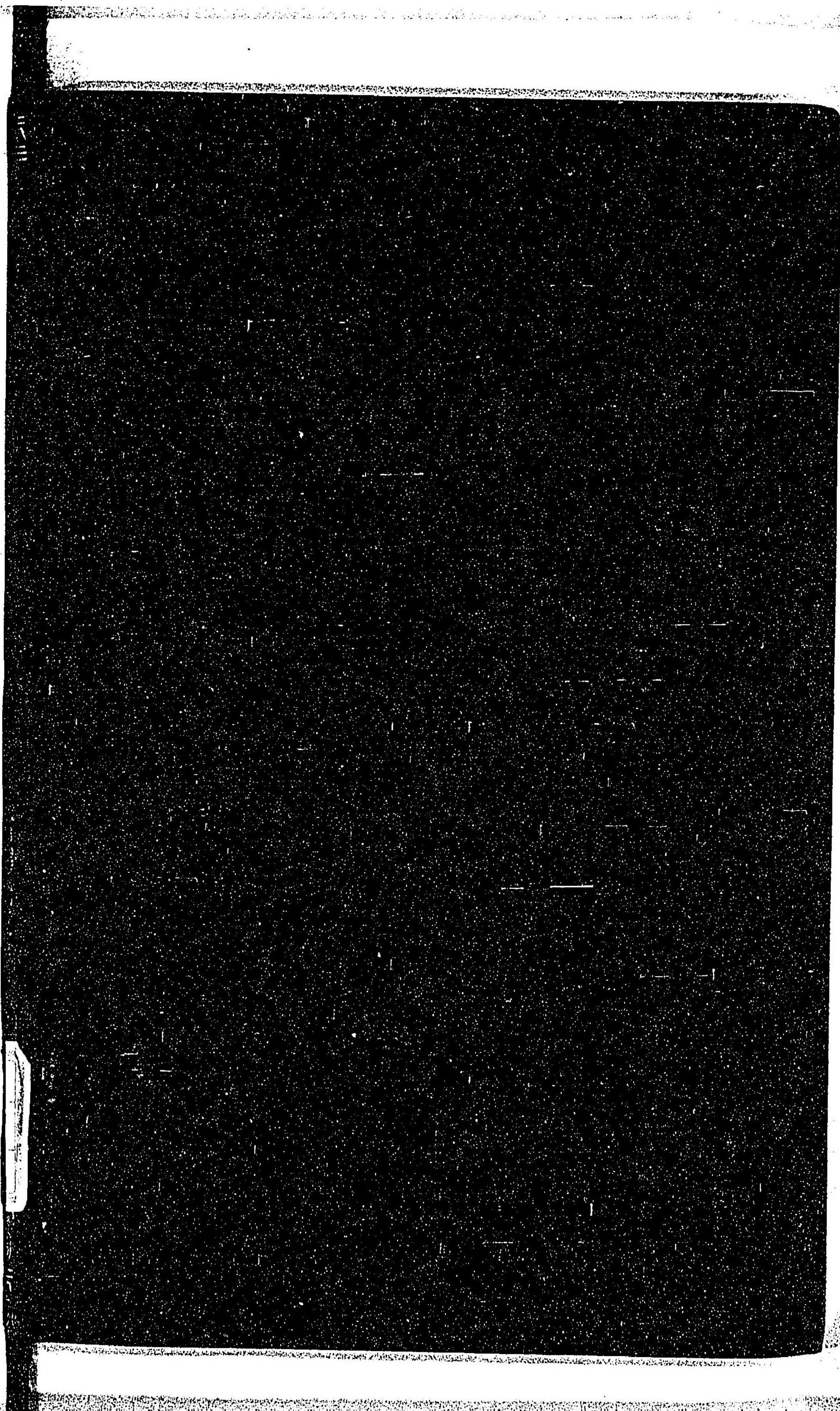
139-74(洋)

英会話実例詳解

石沢 光三/著

M35

DAH-1741



139

74